

指定管理者自己評価結果 歴史とスポーツふれあいセンター
(①歴史民俗資料館、②ふれあいルーム、③四条体育館、④四条グラウンド)

S

指定管理者	株式会社アステム
事業期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日（2 年目）
管理体制	常勤職員 ①：4 名 ②③④：3 名 臨時職員 ①：3 名 ②③④：1 名
職員の勤務状況	いずれもシフト制により 1 日 2 交代

1. 施設のサービス水準等

(1) 業務内容

区分	項目	内容	実施状況（実績値等）	サービス状況 （課題・達成度等）
運営業務	開館時間 及び休館日	・開館時間 ①09：30～19：30 ②③④09：00～21：00 ・休館日 ①②③④毎月第 1・3 火 曜日、12/29～翌年 1/3	条例・協定に基づき適正 に開館した。いずれもシ フト制により 1 日 2 交代	条例、協定に基づき適正 に行っている。
	受付・案内	適切な受付・案内業務 の実施	業務に精通した職員を適 正に配置し、接遇研修等 により適正に対応した。	適正な対応により利用 者・来館者と良好な関係 を築くことができた。
	料金設定	条例第 22 条による	条例・協定に基づく利用 料金で運営を行った。	条例・協定に基づき適正 に料金を徴収した。
	広報・宣伝	・チラシ配布等 ・ホームページの維持 管理	市広報への掲載、事業毎 のチラシ配架、当施設の ホームページや SNS での 情報発信等により、市民 に事業や施設の空き情報 等の周知を行った。	施設の空き情報等の発信 が稼働率上昇につなが た。また地域の掲示板や SNS や事業告知用アプリ を積極的に活用し、事業 参加者の増加につなが た。
施設維持管理業務	清掃・保守 点検	施設維持保全業務等	仕様書に基づき適正に実 施した。	適正な維持管理を行っ た。清掃員や保守業者と 適宜打合を行い、美観保 持と施設維持を行った。
	修繕	予算の範囲内で実施す る	別添 1 のとおり (修繕一覧表)	緊急性や危険性が高い修 繕を優先し適正に実施し た。

施設利用等許可業務	利用者数	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	別添2のとおり (稼働率表)	利用者数は50,846人(前年47,607人)
	利用料金	条例第22条による	別添3のとおり (決算報告書)	施設利用料金収入は2,371千円(前年2,212千円)、駐車場利用料金収入は2,658千円(前年2,593千円)
	利用率	サービスの向上を図り、利用者の増加に努める	別添2のとおり (稼働率表)	施設全体の稼働率は55%(前年55%)
事業の企画・実施業務	当該年度実施事業	協定書(事業仕様書)に実施を義務付けられた事業を実施する	別添4のとおり (事業報告書)	協定書に基づいて市民のニーズに答える事業を企画し、歴史事業209件、スポーツ事業14件、生涯学習事業12件を実施した。
		創意工夫での事業実施(自主事業)	施設内に2か所の自動販売機を設置し収益を出している。事業参加者対象にキャッシュレス決済を開始した。	自動販売機は利用者のニーズにあわせて適宜商品の入れ替えを行っている。
		自主事業における収支と剰余金による施設改修	別添5のとおり (自主事業収支報告書)	年間収入は425,203円、支出は30,100円であり還元額は197,551円となった。施設への還元として、特別収蔵庫加湿除湿ユニットの点検整備を行い184,140円支出した。残額は翌年度に繰り越し、繰越金合計は219,223円となった。
その他業務	施設の運営体制	本市市民の優先雇用に努める	求人にあたって大東市民の雇用を優先するとともに、職員には市内居住を推奨している。	大東市在住職員は4名
	基本的人権の尊重	人権を尊重した施設運営を行う	人権について、十分に配慮した施設運営を実施した。	市主催人権講座や当社主催障害者研修の受講や職務を通じたOJTを通じて

				人権尊重を徹底している。
	職員研修	管理運営に必要な研修業務の実施	別添 6 のとおり (研修報告一覧表)	人権、接遇、専門技能等に関する研修を実施し、職員の技能向上を図った。
	個人情報保護	管理運営に係る個人情報の取り扱いに関し、大東市の取扱いに準じる	大東市の個人情報保護条例等に準じ、個人情報の保護に努めた	適正に個人情報保護を行った。プライバシーマークの内部監査や研修も実施し、個人情報保護の体制を一層強化した。
	情報公開	管理運営に係る情報の公開に関し、大東市の取扱いに準じる	情報公開請求は 0 件だった。	大東市情報公開条例を遵守し、公開請求があった場合は速やかに市と連携して対応する。
	事故等への対応	・あらゆる緊急事態、不測の事態には適切な措置を講じ、関係機関への連絡を行う ・危機管理体制の構築及び対応マニュアルの作成、災害時対応訓練の実施する	危機管理体制を構築するとともに、対応マニュアルを作成し整備している。	災害や事故等の有事の対応が迅速にできるよう、東部図書館と合同で防災訓練を行った。 また四條畷警察署に依頼し防犯訓練を実施した。
	環境問題	環境に配慮した取組を行う	光熱費の削減や使用する紙の削減の取り組みに努めるとともに、リサイクルトナー活用や消耗品の節約を行った。また小型家電回収ボックス、廃油回収ボックス等の利用方法の周知に努めた	前年度と比較すると暑夏・暖冬であり空調の稼働が多くなったため、ガス使用量は前年比で 21% 増加した。電気使用量は 1% 減少した。

(2) 利用者満足度

利用者アンケートの項目・実施結果および市民からの意見・要望等
別紙参照（別添 7）

2. 総合評価

①業務内容（運営業務、施設維持管理業務、施設利用等許可業務）について評価

協定書、仕様書、事業計画に基づく適正な運営を行うとともに、当社のこれまでの管理運営経験を活かし、本施設の特性を踏まえた施設運営を行いました。利用者の視点を忘れず丁寧な説明や対応など、市民サービス向上を意識した許可業務や利用者に気持ちよく利用していただけるための施設の維持管理に努めました。施設維持管理については仕様書に従って適切に実施し、必要な修繕を適宜実施しました。施設利用許可業務については適切に実施し、利用に関する問題は発生していません。施設利用率については、多目的室 1 は 29% (前年 33%)、多目的室 2 は 30% (前年 24%)、四条体育館は 89% (前年 86%)、四条グラウンドは 47% (前年 41%) となっています。利用人数については多目的室 1 が 3,629 人 (3,053 人)、多目的室 2 が 1,224 人 (1,008 人)、企画展示室の来場者数が 6,482 人 (7,467 人)、歴史民俗資料館の来場者数が 13,018 人 (13,463 人)、四条体育館が 17,640 人 (15,694 人)、四条グラウンドが 8,853 人 (6,925 人) となり、全体の来場者数は目標としていた 50,000 人を超えて 50,846 人 (前年 47,607 人) となりました。

②業務内容（自主事業、その他業務）について評価

歴史民俗資料館は、展示、展示関連事業、市民学芸員活動、堂山古墳群史跡広場を広める事業、学校や教育機関との連携活動、各種の講師派遣等を行いました。展示業務については春季展「史料集『野崎観音慈眼寺文書』完結記念展野崎観音信仰の広がり」と大塩平八郎門下の豪農」（4月13日～5月26日）、夏季企画展「新田会所をとりまくヒトとモノ～平野屋新田会所から～」（7月20日～9月8日）、秋季特集展「れきみんの風景写真鑑賞のすすめ～写真家が見た、大東・門真の昔ながらの風景～」（11月2日～12月8日）、冬季展「ちょっとむかしのくらし」（1月11日～3月9日）を開催しました。展示関連事業としてギャラリートーク、展示の内容にあわせた講演会、シンポジウム、展示に関連した絵本を用いた読み聞かせ会、市内施設での出張展示、ワークショップ、現地見学会などを開催しました。また秋季特集展に関連する内容のYouTube配信も行いました。市民学芸員活動については少人数のチームに別れて活動を行い、糸紬の実践と収蔵資料の糸車復元製作を目指す「糸車チーム」、展示に用いる演具を作成する「作り隊」、だんじり関係古文書の翻刻とデジタル打ち込み作業を行う「古文書探し隊」、令和7年度企画展に向けて調査やフィールドワークを行う「御領調査隊」、収蔵スペースの拡大と資料の効率的な活用を目的に収蔵庫の整理・棚卸を行う「収蔵庫整理隊」、市内各地の水路や石造物の实地調査を行う「石造物チーム」、ワタの栽培を行う活動をする「だいとうもめん隊」「野崎街道チーム」の取り組みを進めました。また市民学芸員全体での交流会や研修会も行い市民学芸員としての技能知識の習得や活動意欲の向上に努めるとともに、学芸員養成講座を年間通して全9回開催し新しい市民学芸員の養成に取り組みました。堂山古墳群史跡広場を普及促進する事業としては、東部図書館と合同で「手作りランタンで夜の古墳探検」を開催しました。また堂山古墳群を最も詳細に記載した資料である平成24年度特別展「堂山古墳群のひみつ」図録を再発行するための準備を進めました。学校との連携事業としては小学校の社会見学の受け入れや出張授業の実施を積極的にすすめ、スクールプログラムとして寝屋川市と四條畷市を含む合計15校計1,112名に実施しました。中学校との連携では、深野中学校からの要請により中学生4名の職場体験の受け入れを行いました。大

学との連携として学生の博物館実習の受け入れを実施し今年度は合計 54 名が当館で実習を行いました。市内の企業や公共施設と連携した事業として市内各所での河内木綿の栽培や活用を広げる「だいたいもめんの輪」の活動に取り組みました。その他講師派遣事業として、青少年野外活動センターの行う「野活こめづくり」への学芸員派遣、奈良大学からの依頼で講演の実施、大東シニア大学の講義への協力等を行いました。

体育施設においては個人で参加できるスポーツ事業を中心に計 12 種類 120 回の主催事業を実施し計 1,776 名の参加がありました。個人で参加して他の参加者と試合等を行う個人参加型スポーツ事業をバスケットボール、フットサル、スモールソサイチ、グラウンド・ゴルフ、卓球等の多様な競技で実施し参加者同士の交流や運動機会の増加に努めました。初心者やスポーツから離れていた方を対象とした事業や親子で参加できる事業として「室内スポーツ盛合せ」、「チャレンジバスケットボール」、「親子バスケットボール」を開催し、あらゆる年代の方がスポーツに触れる機会を設けることに努めました。プロスポーツ選手と市民が交流する事業として、FC 大阪の選手とコーチによるサッカー教室を開催しました。事業の運営にあたっては、市民ボランティアと協働して地域と密着した形で行いました。

生涯学習施設事業では市内の公共機関や学校と連携しながら事業を実施し、消防署と連携した「救急救命講習」「手話で学ぶ応急処置講習」、ネウボランドだいたいと連携した「出張ネウボランド」、四条畷学園大学と連携した「身体チェック & 運動 レクチャー」、公民館と連携した「天体観測」、東部図書館と連携した「リサイクル展」等を開催しました。また親子で参加できる工作教室事業として「宝石石鹸をつくろう！」「きらきら天然石アクセサリを作ろう！」を開催し好評でした。

施設全体を利用した市民団体等との協力事業として「野崎プロレス×のぞフェス 2024 in 来ぶらり四条」と「アートイベント絵の具で 遊ぼう!!大東市編」を開催し多くの反響と参加者がありました。

利用者満足度について評価

施設を利用いただく皆さまにご協力いただいたアンケートでは、満足・やや満足が 76%、普通が 22%、わからないが 2%となっており、施設利用者と良好な関係を築けていると受け止めています。より多くの方に満足いただけるように各施設の美観維持・快適な窓口対応・しっかりした接遇・利用者ニーズに応じた事業の実施等に努めます。

収支状況について評価

収入については、利用料金収入 2,371 千円（前年 2,212 千円）、駐車場収入が 2,658 千円（前年 2,593 千円）、事業収入が 1,519 千円（前年 1,354 千円）となり、指定管理料等を含めた合計収入は 73,655 千円（前年 73,265 千円）となりました。

支出については合計 73,240 千円（前年 72,404 千円）となりました。物価や人件費の上昇によって清掃・警備等にかかる費用が増加したことや円高や暑夏による光熱費支出増加が主な原因となっています。収支は 415 千円の黒字となりましたが、令和 7 年度も引き続き健全な収支決算となるよう努めます。

令和6年度 施設修繕一覧表

番号	日付	場所	内容
1	5月8日	グラウンド	草刈り機の買替修繕
2	6月1日	グラウンド	灌水機ジョイントパイプ買替修繕
3	6月1日	グラウンド	灌水機 散水チューブ買替修繕
4	6月3日	事務所	監視モニターの破損パーツの修繕
5	6月20日	グラウンド	グラウンドメジャーの破損部品
6	7月24日	駐車場	駐車場の精算機の新紙幣対応
7	7月25日	グラウンド	ゴールネット補修用部品
8	7月25日	体育館	スポットクーラーキャスターの交換修繕
9	7月30日	体育館	キンボールのインナーボールの交換
10	8月6日	体育館	体育館扉の破損したガラス及びダンパーの交換
11	9月4日	図書館	トイレ洗面台のU字管交換
12	9月27日	体育館	キンボールのインナーボールの交換
13	9月27日	体育館	カローリングのストレートホイール部交換
14	10月3日	体育館	体育館の破損したコンセントの修理
15	10月8日	体育館	消防設備の不良箇所の修理
16	10月30日	屋外	屋外水道メーターの水漏れの修繕
17	1月29日	屋外	掲揚用日本国旗の買い替え修繕
18	2月15日	体育館	体育館前トイレ水詰まりの修繕
19	3月1日	体育館	スポットクーラーキャスターの交換修繕
20	3月4日	歴史民俗資料館	消火器不良分 交換修繕
21	3月11日	体育館	消防設備不良箇所の修繕
22	3月20日	体育館	卓球台用ネットの交換修繕
23	3月20日	グラウンド	グラウンド用レーキ(トンボ)の交換修繕
24	3月25日	歴史民俗資料館	常設展示室のポスターフレームの修繕

令和6年度 四条体育館・四条グラウンド利用状況表

月	四条体育館													四条グラウンド																								
	体 育 館							うち土曜・日曜・祝日							グラウンド								うち土曜・日曜・祝日								ナイター				うち土曜・日曜・祝日			
	使用可能 区分数		使用区分数		使用率		利用者数	使用可能 区分数	使用区分数		使用率		利用者数	使用可能 区分数	使用区分数		使用率		利用者数	使用可能 区分数	使用区分数		使用率		利用者数	使用可能 区分数	使用区 分数	使用率	利用者 数	使用可能 区分数	使用区 分数	使用率	利用者 数					
	専用・個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用・個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用・個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人	専用	個人					
4月	108	94	0	88%	0%	1,415	0	36	35	0	98%	0%	585	0	119	55	0	47%	0%	642	0	48	35	0	73%	0%	488	0	41	16	40%	173	14	7	50%	89		
5月	111	91	0	82%	0%	1,243	0	40	40	0	100%	0%	580	0	129	64	0	50%	0%	1,019	0	49	39	0	80%	0%	813	0	44	22	50%	202	14	10	72%	95		
6月	108	90	0	84%	0%	1,603	0	40	40	0	100%	0%	882	0	112	59	0	53%	0%	960	0	39	38	0	98%	0%	746	0	36	23	64%	259	11	8	73%	123		
7月	113	98	0	87%	0%	1,506	0	36	36	0	100%	0%	591	0	154	49	0	32%	0%	517	0	51	33	0	65%	0%	384	0	55	23	42%	193	18	8	45%	60		
8月	108	90	0	84%	0%	1,233	0	36	36	0	100%	0%	559	0	148	36	0	25%	0%	345	0	50	22	0	44%	0%	211	0	50	23	46%	219	18	9	50%	85		
9月	108	94	0	88%	0%	1,584	0	44	44	0	100%	0%	740	0	143	70	0	49%	0%	805	0	56	41	0	74%	0%	584	0	49	31	64%	300	19	8	43%	129		
10月	105	89	0	85%	0%	1,464	0	28	28	0	100%	0%	513	0	129	73	0	57%	0%	1,073	0	49	43	0	88%	0%	804	0	44	35	80%	280	16	8	50%	86		
11月	108	99	0	92%	0%	2,127	0	40	40	0	100%	0%	1,091	0	146	79	0	55%	0%	773	0	53	44	0	84%	0%	472	0	49	35	72%	382	18	7	39%	149		
12月	100	92	0	92%	0%	1,297	0	32	32	0	100%	0%	490	0	154	69	0	45%	0%	604	0	46	38	0	83%	0%	365	0	50	24	48%	225	14	8	58%	68		
1月	100	88	0	88%	0%	1,230	0	36	36	0	100%	0%	573	0	149	63	0	43%	0%	484	0	54	39	0	73%	0%	285	0	49	24	49%	217	18	10	56%	95		
2月	101	96	0	96%	0%	1,389	0	40	40	0	100%	0%	624	0	147	78	0	54%	0%	858	0	53	48	0	91%	0%	650	0	45	23	52%	193	15	10	67%	72		
3月	114	111	0	98%	0%	1,549	0	44	44	0	100%	0%	679	0	135	75	0	56%	0%	773	0	57	42	0	74%	0%	544	0	47	22	47%	204	17	8	48%	67		
合計	1,284	1,132	0	89%	0%	17,640	0	452	451	0	100%	0%	7,907	0	1,665	770	0	47%	0%	8,853	0	605	462	0	77%	0%	6,346	0	559	301	54%	2,847	192	101	53%	1,118		
前年度 合計	1,274	1,091	0	86%	0%	15,694	0	460	454	0	99%	0%	6,957	0	1,622	664	0	41%	0%	6,925	0	565	417	0	74%	0%	4,983	0	522	221	43%	1,966	180	93	52%	783		
増減	10	41	0	3%	0%	1,946	0	-8	-3	0	1%	0%	950	0	43	106	0	6%	0%	1,928	0	40	45	0	3%	0%	1,363	0	37	80	11%	881	12	8	1%	335		
利 用 者 総 数		26,493																																				
前 年 度 合 計		22,619																																				
増 減		3,874																																				

備考 使用可能区分数は、教育委員会主催事業を除き、一般市民に開放する日数に4区分を乗じた数とする。

令和6年度 大東市立歴史とスポーツふれあいセンター 入館者数等

月	開館 日数	歴史民俗資料館								ふれあいルーム												
		一般来館者			団体			事業参加者 (館内)	来館者 合計	企画展示室				多目的室1				多目的室2				来館者 合計
		大人	子ども	計	大人	子ども	計			使用 可能 区分数	用区分	使用率	使用者 数	使用 可能 区分数	使用 区分 数	使用率	使用者 数	使用 可能 区分数	使用 区分 数	使用率	使用者 数	
4月	28	785	69	854	0	0	0	147	1,001	84	51	61%	604	84	20	24%	142	84	23	28%	87	833
5月	29	1,128	85	1,213	31	0	31	204	1,448	87	72	83%	1,147	87	23	27%	393	87	29	34%	112	1,652
6月	28	672	61	733	27	0	27	360	1,120	84	0	0%	0	84	32	39%	454	84	28	34%	108	562
7月	29	617	86	703	0	0	0	141	844	87	36	42%	358	87	26	30%	280	87	29	34%	116	754
8月	29	830	103	933	11	0	11	121	1,065	87	87	100%	944	87	32	37%	218	87	25	29%	71	1,233
9月	28	769	92	861	0	0	0	168	1,029	84	21	25%	273	84	25	30%	224	84	25	30%	118	615
10月	29	635	48	683	26	0	26	81	790	87	0	0%	0	87	15	18%	104	87	22	26%	98	202
11月	28	810	45	855	0	0	0	54	909	84	84	100%	840	84	19	23%	263	84	23	28%	114	1,217
12月	26	671	37	708	0	0	0	66	774	78	21	27%	236	78	16	21%	117	78	22	29%	87	440
1月	26	751	119	870	4	46	50	403	1,323	78	60	77%	807	78	20	26%	402	78	23	30%	83	1,292
2月	26	765	189	954	0	0	0	491	1,445	78	78	100%	954	78	29	38%	615	78	26	34%	90	1,659
3月	29	930	125	1,055	0	0	0	215	1,270	87	24	28%	319	87	30	35%	417	87	25	29%	140	876
合計	335	9,363	1,059	10,422	99	46	145	2,451	13,018	1,005	534	54%	6,482	1,005	287	29%	3629	1,005	300	30%	1,224	11,335
前年度 合計	337	8,791	1,281	10,072	242	800	1,042	2,349	13,463	1,011	570	57%	7,464	1011	326	33%	3053	1,011	241	24%	1,008	11,525
増減	-2	572	-222	350	-143	-754	-897	102	-445	-6	-36	-3%	-982	-6	-39	-4%	576	-6	59	6%	216	-190

備考 事業参加者の数はイベント参加者および市民学芸員の活動者数

収支決算書（令和6年度）

【収入】

（単位：千円）

区 分	内 容	金 額	備 考
委託料	市からの指定管理料	67,100	
利用料	施設利用料金	2,371	
	駐車場の利用料	2,658	
	コピー利用料	1	
その他	事業	1,519	
	その他	6	
収入合計 A		73,655	

【支出】

（単位：千円）

区 分		内 容	金 額	備 考
人 件 費	センター長/館長	(2 人)	12,016	
	チーフ	(2 人)	10,058	
	その他職員	(7 人)	17,376	
	研修費		15	
	小 計		39,465	
物 件 費	消耗品費		585	
	印刷製本費		52	
	光熱水費	電気料金、ガス代、水道料金 (含む下水道使用料)	6,579	
	修繕費	施設修繕、物品修理 等	601	
	清掃費		8,055	
	警備費		5,824	
	保守点検費		3,265	
	通信費	通信運搬費 (電話・F A X、 インターネット接続料等)	387	
	その他	保険料、協会費、目的外 使用料等	2,851	
小 計		28,199		
事 業 費	事業費	歴史民俗資料館	4,505	
		スポーツ	933	
		生涯学習	138	
	小 計		5,576	
支出合計 B			73,240	
収支 A－B			415	

歴史民俗資料館 事業報告書

指定管理者 株式会社アステム

歴史民俗資料館主催 「講演・講座・展示」

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
1	市民学芸員活動 糸車チーム	4月5日 (金)	午前中は体験用糸車を使った糸紡ぎの練習。午後からは収蔵資料の糸車復元製作を行った。	-	6 / - / -	-
2	オンライン配信 昭和の暮らし「きくえさんのいちにち」	4月13日 (土)	昭和の初め頃の暮らしの様子を紹介する動画を、Youtubeで配信した。	-	- / - / -	オンライン配信
3	市民学芸員交流会（第1回）	4月14日 (日)	自己紹介をし、各隊の活動内容、今年度の各活動予定について話し合った。	-	24 / - / -	-
4	市民学芸員活動 糸車チーム	4月19日 (金)	午前中は体験用糸車を使った糸紡ぎの練習。午後からは復元製作を予定していたが、加工作業のメンバーが揃わず、午後糸紡ぎ作業の練習を行った。	-	4 / - / -	-
5	講師派遣事業 野活米作り	4月21日 (日)	年間予定などのオリエンテーション後、「苗代づくり」についての講義が行われた。その後、実際に田んぼにて苗床作りを行った。	木村大輔（歴史民俗資料館 学芸員）	59 / - / -	認定NPO法人大東市青少年協会主催、歴史民俗資料館協力
6	だいとうももん教室	4月22日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。初回は、ガイダンスと小さい織物作りの準備を行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	8 / 11 / 8	
7	市民学芸員活動 だいとうももん隊	4月23日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。	-	1 / - / -	-
8	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	4月23日 (火)	民俗収蔵庫の棚卸作業および収蔵庫の整理作業を行った。	-	6 / - / -	-
9	だいとうももん隊の輪	4月24日 (水)	明星金属工業株式会社・社会福祉法人ふらっぶ生活介護事業所のんびりハウス・文化ホール・生涯学習センターアクロスから依頼を受け、歴史民俗資料館が栽培しているワタを活用し、種の寄贈と育て方などのレクチャーを行った。また、糸車や綿繰り機といった昔の道具の説明も行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	6 / - / -	
10	市民学芸員活動 石造物チーム	4月25日 (木)	石造物調査として、銘の確認や「おかげ灯籠」の元の設置場所調査を行った。	-	5 / - / -	-
11	市民学芸員活動 作り隊	4月28日 (日)	敷地内での木綿栽培で使用する畑用の柵を作成。木材加工のほか、寸法出しと畑の雑草取りなども行った。部材へのペンキ塗装の段階で作業を終えた。	-	8 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
12	春季企画展関連事業 担当学芸員による展示 解説・慈眼寺境内の案内	4月28日 (日)	担当学芸員による展示 解説後、慈眼寺へ向かい 境内に現存する石造 物等の説明を行う。	木村大輔（歴史民 俗資料館 学芸 員）、西尾大樹 （歴史民俗資料館 学芸員）	16 / 16 / 20	市共催
13	だいとうもめんの輪	4月30日 (火)	RiBBONプロジェクト (社協)・文化ホー ル・生涯学習センター アクロスから依頼を受 け、歴史民俗資料館が 栽培しているワタを活 用し、種の寄贈と育て 方などのレクチャーを 行った。また、糸車や 綿繰り機といった昔の 道具の説明も行った。	-	6 / - / -	
14	デジタルアーカイブ	4月1日 (月)～30 日(火)	経寺だんじり、河内木 綿関係の資料の再調査 を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期 間実施予定
15	協力展示(やまびこ) @野崎まいり公園 パ ネル展示 国史跡飯盛 城跡「石垣からの関の 声」	4月1日 (月)～30 日(火)	飯盛城跡の価値につ いて普及する活動とし て、大東市観光ボラン ティアガイド「やまび こ」がパネル巡回展を 実施。2ヵ所目の会場 である野崎まいり公園 において展示を行っ た。	-	0 / - / -	(入館者数カ ウントがされ ていない)
16	おうちミュージアム	4月1日 (月)～30 日(火)	北海道博物館が主導 する「おうちミュージ アム」に参加する形で 、施設に来ることの出来 ない遠方の利用者向け に歴史とスポーツふれ あいセンター公式ホー ムページ上に特設ペー ジを立ち上げ、塗り絵 や読み物などといった おうちで楽しむことが 出来るコンテンツを用 意した。	-	0 / - / -	(ホームペー ジ上にて配 信)
17	市民学芸員活動 だい とうもめん隊	5月2日 (木)	歴史民俗資料館が20 18年から継続して取 り組んでいる、ワタの 栽培を行う活動。種ま きを行った。	-	2 / - / -	-
18	だいとうもめんの輪	5月3日(金 祝)	銭屋川ビオトープ研究 会から依頼を受け、歴 史民俗資料館が栽培し ているワタを活用し、 種の寄贈や、「綿繰り 機」を使って種を取り 出すレクチャーを行っ た。	-	1 / - / -	
19	市民学芸員活動 糸車 チーム	5月3日(金 祝)	午前中から糸紡ぎの練 習を行う。午後からは 糸車の部品加工や、ホ イール部分の治具作成 を行った。	-	4 / - / -	-
20	市民学芸員活動 古文 書隊	5月10日 (金)	龍間・経寺地区旧蔵の だんじり関係古文書の 翻刻作業を行った。	-	11 / - / -	-
21	春季企画展関連事業 展示関連講演会①「野 崎観音信仰の広がり」	5月11日 (土)	『野崎慈眼寺文書』の 史料に記された内容か ら野崎観音信仰の広が りについて講じられ た。	岡村喜史さん(市 史編集委員)	29 / 26 / 50	市共催
22	講師派遣事業 野活米 作り	5月12日 (日)	「植床作り」について の講義と実際に田んぼ に入っての「植床作 り」。	木村大輔(歴史民 俗資料館 学芸 員)	53 / - / -	認定NPO法人 大東市青少年 協会主催、歴 史民俗資料館 協力

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
23	市民学芸員活動 作り隊	5月12日 (日)	4月28日(日)に完成しなかった、木綿畑の柵作りの続き。木綿畑への設置まで完了した。	-	5 / - / -	-
24	だいとうももん教室	5月13日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。小さい織物作りを行った。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	7 / - / -	-
25	市民学芸員活動 だいとうももん隊	5月14日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。発芽したワタを畝へ移植した。	-	3 / - / -	-
26	市民学芸員活動 糸車チーム	5月17日 (金)	午前中から糸紡ぎ練習。午後は前日から水に浸けていた竹材を曲げる作業を行った。	-	6 / - / -	-
27	春季企画展開連事業 展示関連講演会②「大塩平八郎と門人たち」	5月18日 (土)	大塩平八郎やその門人、大塩平八郎の乱について当時の社会状況を加味しながら講じられた。	常松隆嗣さん (門真市立歴史資料館)	40 / 37 / 50	市共催
28	市民学芸員活動 御領フィールドワーク	5月19日 (日)	御領地区内の文化財や水路の案内をしていた。	岡村喜史さん (市史編纂委員・歴史民俗資料館アドバイザー)	7 / - / -	-
29	だいとうももんの輪	5月20日 (月)	来館者から依頼を受け、歴史民俗資料館が栽培しているワタを活用し、種の寄贈や、「綿繰り機」を使って種を取り出すレクチャーを行った。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	1 / - / -	-
30	市民学芸員活動 石造物チーム	5月23日 (木)	調査範囲共有後、次回現地調査である深野南新田方面についての勉強会。	-	4 / - / -	-
31	市民学芸員養成講座 (第1回 博物館とは (概論))	5月25日 (土)	今年度第1回目の市民学芸員養成講座を実施した。当館施設のガイダンスと、職員と受講者の自己紹介、日本国内の博物館についての座学を実施した。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 鮫島早葵 (歴史民俗資料館 学芸員) 木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員)	16 / 16 / 15	-
32	市民学芸員活動 古文書隊	5月26日 (日)	龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業	-	7 / - / -	-
33	史料集『野崎観音慈眼寺文書』完結記念展 野崎観音信仰の広がり と大塩平八郎門下の豪農	4月13日 (土) ~ 5月26日 (日)	史料集『野崎観音慈眼寺文書』完結記念して、野崎観音信仰の広がりについての、野崎観音信仰の具体的事例として大塩平八郎門下の豪農である茨田郡司についての展示を行った。	-	1751 / - / -	市共催、期間内入館者数
34	だいとうももん教室	5月27日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。小さい織物作りを行った。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	8 / - / -	-
35	デジタルアーカイブ	5月1日 (水) ~ 31日 (金)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4~3月末の期間実施予定

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
36	協力展示（やまびこ） @野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	5月1日 （水）～31 日（金）	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2ヵ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	（入館者数カウントがされていない）
37	おうちミュージアム	5月1日 （水）～31 日（金）	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	（ホームページ上にて配信）
38	市民学芸員活動 糸車チーム	6月7日 （金）	午前中は糸車を使って糸紡ぎの練習。午後からは車輪の軸となる木材の加工作業を実施した。	-	4 / - / -	-
39	市民学芸員活動 古文書隊	6月7日 （金）	龍間・経寺地区旧蔵のたんじり関係古文書および専応寺下張り文書の翻刻作業を行った。	-	8 / - / -	-
40	奈良大学博物館実習講演会	6月8日 （土）	学芸員資格を目指す受講生に向けて、指定管理者制度で運営されている市立資料館の活動について講演を実施した。	森田拓馬（歴史民俗資料館 館長）	133 / - / -	-
41	だいとうもめん教室	6月10日 （月）	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。小さい織物作りを行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	7 / - / -	-
42	市民学芸員活動 だいとうもめん隊	6月11日 （火）	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。支柱立てを行った。	-	3 / - / -	-
43	オンライン配信 江戸時代野崎まいりの行程を辿る（後編）	6月11日 （火）	春季企画展に関連する動画を、Youtubeで配信した。	-	- / - / -	オンライン配信
44	奈良大学通信学部博物館実習	6月12日 （水）～16 日（日）	奈良大学通信学部からの依頼により、学生24名を対象として博物館実習の「館内実習」を実施した。5日間とも内容を重複しないように座学と実習を組合せ、最終日にはイベント運営を行った。	森田拓馬（歴史民俗資料館 館長） 森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員） 鮫島早葵（歴史民俗資料館 学芸員） 木村大輔（歴史民俗資料館 学芸員） 北村美香（歴史民俗資料館 学芸員） 西尾大樹（歴史民俗資料館 学芸員）	128 / - / -	延べ人数

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
45	手ぬぐいを「藍染め」体験	6月16日 (日)	奈良大学の博物館実習内で、教育普及事業運営実習として実施した。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員） 森田拓馬（歴史民俗資料館 館長） 博物館実習生	18 / 36 / 20	2回合計
46	市民学芸員活動 糸車チーム	6月21日 (金)	ホイール部分の軸になる桎材部品の加工作業を行った。硬い木材のため、切断や切削はいつも以上に気を使って作業することとなった。	-	6 / - / -	-
47	市民学芸員養成講座（第2回 集める・残す①（資料収集・保管））	6月23日 (日)	博物館法に規定された博物館の役割の説明や、それに則った資料館の管理運営についての座学を実施した。座学の後、民俗収蔵庫内の見学を行った。	森田拓馬（歴史民俗資料館 館長）	13 / - / -	-
48	市民学芸員活動 古文書隊	6月23日 (日)	龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業	-	4 / - / -	-
49	だいとうもめん教室	6月24日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。小さい織物を完成し、大きい織物の準備を行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	8 / - / -	-
50	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	6月25日 (火)	デジタルアーカイブで撮影する資料のクリーニングを行った。	-	5 / - / -	-
51	市民学芸員活動 石造物チーム	6月27日 (木)	深野南新田方面の石造物と地形について野外調査。	-	6 / - / -	-
52	土曜考古学講座	6月29日 (土)	全4回の市内埋蔵文化財を紹介する講座。第1回目は、令和3年に行った中垣内遺跡・元粉遺跡の調査成果を報告した。	李聖子さん（大東市）	17 / 19 / 30	市共催
53	大阪デスティネーションキャンペーン「三好長慶書状」特別公開展示	4月1日 (月)～6月30日 (日)	観光振興課からの依頼で三好長慶書状を展示したほか、三好長慶をイメージしやすいよう肖像画を常設展示コーナーに展示した。	-	2858 / - / -	期間内入館者数
54	デジタルアーカイブ	6月1日 (土)～30日 (日)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
55	協力展示（やまびこ）@野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	6月1日 (土)～30日 (日)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2カ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	（入館者数カウントがされていない）
56	おうちミュージアム	6月1日 (土)～30日 (日)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	（ホームページ上にて配信）

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
57	市民学芸員活動 糸車チーム	7月5日 (金)	午前中から糸紡ぎの練習と、小さな部品加工作業を行った。木材加工と竹釘製作に分かれて作業を行う。	-	5 / - / -	-
58	だいとうもめん教室	7月8日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物の準備を行った。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	8 / - / -	-
59	市民学芸員活動 だいとうもめん隊	7月9日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。ワタの手入れを行った。	-	2 / - / -	-
60	市民学芸員活動 古文書隊	7月12日 (金)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	11 / - / -	-
61	講師派遣事業 野活米作り	7月13日 (土)	前半は草抜き、後半は草鞋づくりを行った。	木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員)	38 / - / -	認定NPO法人 大東市青少年 協会主催、歴 史民俗資料館 協力
62	市民学芸員活動 何かし隊	7月14日 (日)	夏展で展示する民俗資料のクリーニングを行った。	-	6 / 7 / 10	-
63	夏季企画展関連事業 講演会 (第1回) 「平野屋新田会所跡と関連史資料の保存・活用」	7月21日 (日)	夏季展示に関連した、生涯学習課との共催連続講座の1回目。講師による平野屋保存活用の経緯や意義について解説を行った。	佐々木拓哉さん (大東市)	17 / 24 / 50	市、平野屋新 田会所市民サ ポーター会議 共催
64	だいとうもめん教室	7月22日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物の準備を行った。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	7 / - / -	-
65	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	7月23日 (火)	木綿関係の資料の再調査を行った。	-	4 / - / -	-
66	市民学芸員活動 石造物チーム	7月25日 (木)	野崎中川・寺川中川と分派廿田川の流路と石造物と地形の野外調査を行った。	-	3 / - / -	-
67	市民学芸員活動 糸車チーム	7月26日 (金)	午前中は糸車を使って糸紡ぎの練習。午後からは車輪の軸となる木材の加工作業を実施した。	-	5 / - / -	-
68	夏季企画展関連事業 講演会 (第2回) 「平野屋新田会所と坐間神社の絵画」	7月27日 (土)	平野屋新田会所で使われ、現在資料館に寄贈されている杉戸絵や、坐間神社の絵馬についての講座を行った。	岩間香さん (摂南大学 名誉教授)	17 / 20 / 50	市、平野屋新 田会所市民サ ポーター会議 共催
69	市民学芸員養成講座 第3回 集める・残す② (資料収集・保管)	7月28日 (日)	民俗資料についての講義をした後、資料調査を行った。	鮫島早葵 (歴史民俗資料館 学芸員)	14 / - / -	-
70	市民学芸員活動 古文書隊	7月28日 (日)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	4 / - / -	-
71	デジタルアーカイブ	7月1日 (月) ~ 31 日 (水)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4~3月末の期 間実施予定

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
72	協力展示（やまびこ） @野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	7月1日 （月）～31 日（水）	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2ヵ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	（入館者数カウントがされていない）
73	おうちミュージアム	7月1日 （月）～31 日（水）	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	（ホームページ上に配信）
74	市民学芸員活動 糸車チーム	8月2日 （金）	各個に製作を進めていた糸車のパーツの、組合せ作業を開始した。	-	4 / - / -	-
75	土曜考古学講座	8月3日 （土）	全4回の市内埋蔵文化財を紹介する講座。第2回目は、「考古学でたどる平野屋新田会所の変遷―発掘調査の再検討から―」というテーマで調査成果を報告した。	黒田淳さん（大東市）	16 / 18 / 30	市共催
76	市民学芸員活動 連絡会	8月4日 （日）	例会で発表する各隊の活動内容や、今年度の各活動予定について話し合った。	-	2 / - / -	-
77	市民学芸員活動 交流会（第2回）	8月4日 （日）	各隊の活動内容、今年度の各活動予定について話し合った。また学芸員が講座を行った。	-	15 / - / -	-
78	市民学芸員活動 研修（京都芸術大学見学）	8月6日 （火）	京都芸術大学に修復を依頼している平野屋新田会所杉戸絵の修復作業を見学し、市職員、市史編纂委員、市民学芸員と館スタッフで訪問。杉戸絵だけでなく、大学が所有する分析装置の見学も行った。	-	13 / - / -	-
79	市民学芸員活動 古文書隊	8月9日 （金）	専応寺下張り文書の翻刻作業を行った。	-	10 / - / -	-
80	夏季企画展関連事業 講演会（第3回）「平野屋新田会所の民具からひもとく大東の地域性」	8月10日 （土）	平野屋新田会所に残されていた民具の概要を説明し、全国と北河内地域の踏車の差異についての詳しい説明と、地域性について講演した。	溝邊悠介さん（京都芸術大学 講師）	21 / 26 / 50	市、平野屋新田会所市民サポーター会議共催
81	夏季企画展関連事業 ギャラリートーク	8月24日 （土）	展示を担当した当館学芸員が、企画展示室での展示解説を実施した。	西尾大樹（歴史民俗資料館 学芸員） 森田拓馬（歴史民俗資料館 館長）	4 / 7 / 20	市、平野屋新田会所市民サポーター会議共催
82	だいとうもめん教室	8月26日 （月）	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物の準備を行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	6 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
83	市民学芸員活動 糸車チーム	8月26日 (月)	前回までに加工した部材の組付け作業を行った。組付けが甘い部材同士は、その都度微調整を行ったため、完成には至らず次回へと持ち越しとなった。	-	6 / - / -	-
84	博物館実習	8月28日 (水)～8月31日 (土)	佛教大学・龍谷大学・近畿大学・大谷大学より博物館実習の受け入れを行った。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 鮫島早葵 (歴史民俗資料館 学芸員)	24 / - / -	-
85	デジタルアーカイブ	8月1日 (木)～31日 (土)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
86	協力展示 (やまびこ) @野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	8月1日 (木)～31日 (土)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2ヵ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	(入館者数カウントがされていない)
87	おうちミュージアム	8月1日 (木)～31日 (土)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	(ホームページ上に配信)
88	博物館実習	9月1日 (日)	佛教大学・龍谷大学・近畿大学・大谷大学より博物館実習の受け入れを行った。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 鮫島早葵 (歴史民俗資料館 学芸員)	6 / - / -	-
89	奈良大学通信学部博物館実習	9月4日 (水)～8日 (日)	奈良大学通信学部からの依頼により、学生24名を対象として博物館実習の「館内実習」を実施した。5日間とも内容を重複しないように座学と実習を組合せ、最終日にはイベント運営を行った。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員) 北村美香 (歴史民俗資料館 学芸員) 西尾大樹 (歴史民俗資料館 学芸員)	85 / - / -	延べ人数
90	手ぬぐいを「藍染め」体験	9月8日 (日)	奈良大学の博物館実習内で、教育普及事業運営実習として実施した。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 博物館実習生	19 / 19 / 20	2回合計

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
91	夏季企画展「新田会所をとりまくヒトとモノ～平野屋新田会所から～」	7月20日 (土)～9月 8日(日)	大和川付替えに伴い開発された新田を現地で管轄するために設置されたのが新田会所だが、その新田会所とは何なのか、平野屋新田会所から見えてくる機能について分かりやすい展示を行った。	-	1542 / - / -	市共催、期間内入館者数
92	市民学芸員活動 だいたいもめん隊	9月10日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。ワタの手入れを行った。	-	2 / - / -	-
93	市民学芸員活動 石造物チーム	9月12日 (木)	各自のレポートの説明と話し合いを行った。	-	6 / - / -	-
94	市民学芸員活動 古文書隊	9月13日 (金)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	10 / - / -	-
95	(協力事業)ふかきたフェスティバル2024ザ・夕涼み 第1部「消防・防災フェア」	9月14日(土)	「昭和47年7月豪雨」についての聞き取り調査をまとめたパネルを展示。また、令和4年度夏季企画展「大東市の水害と治水」で作成したリーフレットを配布した。	-	3000 / - / -	来場者数。深北緑地パートナーズ主催
96	市民学芸員活動 御領調査隊	9月15日 (日)	令和7年度夏季企画展に向けての調査等の活動。第一回目は館内でアルバムディクショナリーを作成した。	-	7 / - / -	-
97	市民学芸員活動 糸車チーム	9月16日(月祝)	午前中は糸車を使って糸紡ぎの練習。午後からは車輪の軸となる木材の加工作業を実施した。	-	6 / - / -	-
98	市民学芸員養成講座 第4回 調べる①(調査研究)	9月22日 (日)	絵図の取り扱いや調査の仕方について講じた。	木村大輔(歴史民俗資料館 学芸員)	12 / - / -	-
99	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	9月24日 (火)	木綿関係の資料の再調査を行った。	-	6 / - / -	-
100	市民学芸員活動 古文書隊	9月29日 (日)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	3 / - / -	-
101	常設展示室スポット展示 中垣内遺跡・元粉遺跡発掘調査速報展	4月20日 (土)～9月 29日(日)	大阪産業大学校舎建設に伴い行った発掘調査成果を展示した。	-	4880 / - / -	市共催。期間内入館者数
102	だいたいもめん教室	9月30日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物制作を行った。	森井綾乃(歴史民俗資料館 学芸員)	6 / - / -	-
103	デジタルアーカイブ	9月1日 (日)～30 日(月)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
104	協力展示(やまびこ)@野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	9月1日 (日)～30 日(月)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2カ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	(入館者数カウントがされていない)

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
105	おうちミュージアム	9月1日 (日)～30 日(月)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	(ホームページ上に配信)
106	市民学芸員活動 野崎街道チーム	10月4日 (金)	地図を見ながら「野崎街道」のルート探しを行った。	-	4 / - / -	-
107	講師派遣事業 野活米作り	10月6日 (日)	稲刈りについての座学の後、鋸鎌を使用した稲刈りと、石包丁での穂首狩り体験を行った。刈った稲ははさがけして乾燥させた。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長)	49 / - / -	認定NPO法人 大東市青少年協会主催、歴史民俗資料館協力
108	市民学芸員活動 だいたうもめん隊	10月8日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。ワタの手入れを行った。	-	1 / - / -	-
109	市民学芸員活動 古文書隊	10月11日 (金)	専応寺下張り文書の翻刻作業を行った。	-	10 / - / -	-
110	クローズアップ飯盛城2024 飯盛城を支えたお城を考える	10月12日 (土)	飯盛城の支城について、大東・四条畷市職員の発掘調査報告のほか、江浦洋氏と天野忠幸氏による講演を行った。	江浦洋さん(公益財団法人元興寺文化財研究所)、天野忠幸さん(天理大学 教授)、李聖子さん(大東市)、村上始さん(四条畷市教育委員会)	184 / - / -	大東市、四条畷市教育委員会、四条畷市立歴史民俗資料館共催
111	市民学芸員活動 御領調査隊	10月20日 (日)	御領地区で曳行されているだんじりを見学した。	-	5 / - / -	-
112	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	10月22日 (火)	資料の写真撮影を行った。	-	5 / - / -	-
113	研修対応 令和6年度大東市小・中学校初任者研修	10月24日 (木)	市内小・中学校初任者に対し、地域教材・地域人材などの活用方法を伝える目的で、歴史民俗資料館の機能などを伝えた。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長)	18 / - / -	-
114	市民学芸員活動 石造物チーム	10月24日 (木)	レポートのまとめと発表をどうするかを検討。	-	4 / - / -	-
115	講座・館外文化財案内 シニア大学	10月25日 (金)	歴史体験研究室での座学の後、実際に堂山古墳群史跡広場に赴き現地での解説を行った。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長)	12 / - / -	-
116	市民学芸員養成講座 第5回 調べる②(調査研究)	10月27日 (日)	古文書の取り扱いについて講義を行った。	西尾大樹 (歴史民俗資料館 学芸員)	15 / - / -	-
117	市民学芸員活動 古文書隊	10月27日 (日)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	2 / - / -	-
118	講師派遣事業 野活米作り	10月27日 (日)	民具を用いた脱穀作業体験が行われた。	木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員)	42 / - / -	認定NPO法人 大東市青少年協会主催、歴史民俗資料館協力

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
119	だいとうもめん教室	10月28日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物制作を行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	8 / - / -	-
120	デジタルアーカイブ	10月1日 (火)～31日 (木)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
121	協力展示（やまびこ）@野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	10月1日 (火)～31日 (木)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2ヵ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	（入館者数カウントがされていない）
122	おうちミュージアム	10月1日 (火)～31日 (木)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	（ホームページ上に配信）
123	市民学芸員活動 連絡会	11月3日 (日)	例会で発表する各隊の活動内容や、今年度の各活動予定について話し合った。	-	2 / - / -	-
124	市民学芸員活動 交流会（第3回）	11月3日 (日)	各隊の活動内容、今年度の各活動予定について情報共有を行った。また学芸員が秋季特集展の展示案内を行った。	-	13 / - / -	-
125	堂山古墳群史跡広場普及促進事業「手作りランタンで夜の古墳探検」	11月3日 (日)	東部図書館でLEDランタンを作成した後、歴史民俗資料館の学芸員が夜の堂山古墳群史跡広場を案内した。	東部図書館館長、東部図書館司書、森田拓馬（歴史民俗資料館 館長）、森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	12 / 10 / 10	大東市立東部図書館共催
126	市民学芸員活動 古文書隊	11月8日 (金)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	9 / - / -	-
127	市民学芸員活動 だいとうもめん隊	11月12日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。ワタの手入れを行った。	-	2 / - / -	-
128	スクールプログラム 四條畷市立くすのき小学校1年生 出張授業	11月13日 (水)	小学1年生国語科の「たぬきの糸車」の関連授業として、糸車と綿織り機の体験を行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員） 森田拓馬（歴史民俗資料館 館長）	48 / - / -	-
129	市民学芸員活動 野崎街道チーム	11月15日 (金)	京阪千林駅～守口市寺方本通をインターネットサイト「今昔マップ」の1892～1910年の地図と照らし合わせながら歩き、当時の道を探した。	-	3 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
130	講師派遣事業 野活米作り	11月17日 (日)	羽釜&飯ごう炊飯体験や民具を用いた糲摺り・精米作業体験が行われた。	木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員)	69 / - / -	認定NPO法人大東市青少年協会主催、歴史民俗資料館協力
131	オンライン配信 古写真をもとに、大東市御領地区を散策してみよう！	11月19日 (火)	秋季特集展に関連する動画を、Youtubeで配信した。	-	- / - / -	オンライン配信
132	3館連携事業 “かわちもめんちゃん”をつくろう！ワークショップ	11月23日 (土祝)	アクロスハンドフェス&癒しフェアDAITO内で実施した。木綿と羊毛でぬいぐるみ作りのイベントを行った。	羊毛フェルトちくちく	14 / - / -	2回合計、歴史民俗資料館・生涯学習センターアクロス・総合文化センター連携事業
133	市民学芸員養成講座 第6回 市内文化財見学	11月24日 (日)	大東市東部地域の屋外文化財や寺社仏閣の案内を行った。既に市民学芸員になっている会員2名にも補助員として同行してもらい、説明の補足などを行ってもらった。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長)	13 / - / -	-
134	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	11月26日 (火)	収蔵庫の棚卸作業を行った。	-	3 / - / -	-
135	スクールプログラム 寝屋川市立桜小学校1年生 出張授業	11月29日 (金)	小学1年生国語科の「たぬきの糸車」の関連授業として、糸車と綿繰り機の体験を行った。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	46 / - / -	-
136	デジタルアーカイブ	11月1日 (金)～30日 (土)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
137	協力展示 (やまびこ) @野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	11月1日 (金)～30日 (土)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2カ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	(入館者数カウントがされていない)
138	おうちミュージアム	11月1日 (金)～30日 (土)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	(ホームページ上にて配信)
139	スクールプログラム 寝屋川市立南小学校1年生 出張授業	12月2日 (月)	小学1年生国語科の「たぬきの糸車」の関連授業として、糸車と綿繰り機の体験を行った。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員)	74 / - / -	-
140	中学生職場体験	12月4日 (水)～5日 (木)	深野中学校から依頼を受けて実施。	鮫島早葵 (歴史民俗資料館 学芸員)	4 / - / -	延べ人数
141	市民学芸員活動 御領調査隊	12月7日 (土)	御領地区にて、展示で使用する写真撮影を行った。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 鮫島早葵 (歴史民俗資料館 学芸員)	5 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
142	秋季特集展 れきみん 的風景写真鑑賞のす すめ～写真家が見た、大 東・門真の昔ながらの 風景～	11月2日 (土)～12月 8日(日)	写真家の出水伯明さん が撮影した御領や門真 の写真をもとに、写真 読み解き方や写された 地域について紹介し た。	-	1076 / - / -	期間内入館者 数
143	市民学芸員活動 だい とうもめん隊	12月10日 (火)	歴史民俗資料館が20 18年から継続して取 り組んでいる、ワタの 栽培を行う活動。ワタ の手入れを行った。	-	2 / - / -	-
144	だいとうもめんの輪 (「RiBBON de リュッ カ もめんの綿繰り体 験」協力)	12月12日 (木)	社会福祉協議会が主催 するRiBBONにおいて行 われる糸紡ぎ体験イベ ントのため、綿繰り機 とスピンドルの貸出協 力を行った。	-	19 / - / -	社会福祉協議 会主催
145	市民学芸員活動 野崎 街道チーム	12月12日 (木)	インターネットサイト 「今昔マップ」189 2年～1910年の地 図と照らし合わせた道 を歩いて調査した。	-	2 / - / -	-
146	市民学芸員活動 古文 書隊	12月13日 (金)	専応寺下張り文書の翻 刻作業と龍間・経寺地 区旧蔵のだんじり関係 古文書のデジタル打ち 込み作業を行った。	-	7 / - / -	-
147	だいとうもめん教室	12月16日 (月)	年間を通じて、自ら手 紡ぎした糸を使用して 機織りに取り組む。大 きい織物制作を行っ た。	森井綾乃(歴史民 俗資料館 学芸 員)	8 / - / -	-
148	市民学芸員活動 石造 物チーム	12月20日 (金)	各自の課題について調 べた内容の中間報告を 行った。	-	3 / - / -	-
149	土曜考古学講座	12月21日 (土)	全4回の市内埋蔵文化 財を紹介する講座。第 3回目は、「河内湖東 岸の渡来人とその故 郷」というテーマで堂 山古墳群の現地解説 と、堂山1号墳時代の 朝鮮半島との交流につ いての講座を行った。	寺井誠さん(大阪 歴史博物館 学芸 員) 李聖子さん(大東 市)	27 / 25 / 30	市共催
150	市民学芸員養成講座 第7回 深める(教育普 及)	12月22日 (日)	博物館における教育普 及活動について説明 し、当館の取り組みを 紹介した。また、綿繰 り機や糸車を使用した ワークショップ体験を 行った。	森井綾乃(歴史民 俗資料館 学芸 員)	15 / - / -	-
151	だいとうもめんの輪	12月25日 (水)	明星金属工業株式会 社で収穫されたワタを 1511g寄贈いただいた。 。	-	1 / - / -	-
152	デジタルアーカイブ	12月1日 (日)～28 日(土)	経寺だんじり、河内木 綿関係の資料の再調査 を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期 間実施予定
153	協力展示(やまびこ) @野崎まいり公園 パ ネル展示 国史跡飯盛 城跡「石垣からの関の 声」	12月1日 (日)～28 日(土)	飯盛城跡の価値につ いて普及する活動とし て、大東市観光ボラン ティアガイド「やまび こ」がパネル巡回展を 実施。2カ所目の会場 である野崎まいり公園 において展示を行っ た。	-	0 / - / -	(入館者数カ ウントがされ ていない)

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
154	おうちミュージアム	12月1日 (日)～31 日(火)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	(ホームページ上にて配信)
155	市民学芸員活動 御領調査隊	1月5日 (日)	12月にフィールドワークを行った「だいとうさんぼ御領編」のまとめ作業を行った。	-	5 / - / -	-
156	市民学芸員活動 だいとうもめん隊	1月14日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。ワタの手入れを行った。	-	2 / - / -	-
157	スクールプログラム 南郷小学校3年生 団体見学	1月22日 (水)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森井綾乃(歴史民俗資料館 学芸員) 木村大輔(歴史民俗資料館 学芸員)	77 / - / -	-
158	スクールプログラム 北条小学校3年生 団体見学	1月23日 (木)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬(歴史民俗資料館 館長) 木村大輔(歴史民俗資料館 学芸員)	40 / - / -	-
159	市民学芸員活動 石造物チーム	1月23日 (木)	「寺川の大谷神社の石造物と歴史」「大東市域のおかげ灯籠」「大東市域の鳥居」「大東市域の地蔵堂」「旧四条村の水路」といった各自が行っている調査の進捗について報告した。	-	4 / - / -	-
160	スクールプログラム 灰塚小学校3年生 団体見学	1月24日 (金)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬(歴史民俗資料館 館長) 鮫島早葵(歴史民俗資料館 学芸員)	88 / - / -	-
161	冬季企画展開連事業 「展示室で『絵本の読み聞かせ』」	1月26日 (日)	企画展示室で昔の道具が出てくる絵本を朗読し、展示している道具の紹介も行った。	森田拓馬(歴史民俗資料館 館長) 上田裕介(東部図書館 館長) 比屋根虹花(東部図書館 司書)	13 / 13 / 15	東部図書館共催
162	市民学芸員活動 古文書隊	1月26日 (日)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のたんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	2 / - / -	-
163	スクールプログラム 四条小学校3年生 団体見学	1月27日 (月)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬(歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃(歴史民俗資料館 学芸員) 鮫島早葵(歴史民俗資料館 学芸員)	94 / - / -	-
164	だいとうもめん教室	1月27日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物制作を行った。	森井綾乃(歴史民俗資料館 学芸員)	8 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
165	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	1月28日 (火)	収蔵庫の棚卸作業を行った。	-	6 / - / -	-
166	スクールプログラム 氷野小学校3年生 団体見学	1月31日 (金)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 西尾大樹 (歴史民俗資料館 学芸員)	64 / - / -	-
167	市民学芸員活動 野崎街道チーム	1月31日 (金)	インターネットサイト「今昔マップ」1892年～1910年の地図と照らし合わせた道を歩いて調査した。	-	3 / - / -	-
168	デジタルアーカイブ	1月4日 (土)～31日 (金)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
169	協力展示 (やまびこ) @野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	1月4日 (土)～31日 (金)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2ヵ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	(入館者数カウントがされていない)
170	おうちミュージアム	1月1日 (水)～31日 (金)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	(ホームページ上に配信)
171	市民学芸員活動 連絡会	2月2日 (日)	例会で発表する各隊の活動内容や、今年度の各活動予定について話し合った。	-	1 / - / -	-
172	市民学芸員活動 交流会 (第4回)	2月2日 (日)	各隊の活動内容、今年度の各活動予定について情報共有を行った。また学芸員が冬季特集展の展示案内を行った。	-	12 / - / -	-
173	市民学芸員活動 御領調査隊	2月2日 (日)	12月にフィールドワークを行った「だいとうさんぼ御領編」のまとめ作業を行った。	-	5 / - / -	-
174	スクールプログラム 諸福小学校3年生 出張授業	2月6日 (木)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	115 / - / -	-
175	スクールプログラム 泉小学校3年生 団体見学	2月7日 (金)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 西尾大樹 (歴史民俗資料館 学芸員)	81 / - / -	-
176	スクールプログラム 三箇小学校3年生 団体見学	2月10日 (月)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員)	63 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
177	市民学芸員活動 野崎街道チーム	2月13日 (木)	野崎街道調査のまとめ作業について検討した。	-	3 / - / -	-
178	市民学芸員活動 古文書隊	2月14日 (金)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	9 / - / -	-
179	冬季企画展関連事業 「展示室で『絵本の読み聞かせ』」	2月15日 (土)	企画展示室で昔の道具が出てくる絵本を朗読し、展示している道具の紹介も行った。	森田拓馬（歴史民俗資料館 館長） 上田裕介（東部図書館 館長） 比屋根虹花（東部図書館 司書）	17 / 13 / 15	東部図書館共催
180	だいとうもめん教室	2月17日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物制作を行った。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	8 / - / -	-
181	スクールプログラム 四條畷学園小学校3年生 団体見学	2月19日 (水)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬（歴史民俗資料館 館長） 森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員） 木村大輔（歴史民俗資料館 学芸員）	88 / - / -	-
182	3館連携事業 だいとうもめんの輪 成果展示（ダイトウアーティスト展内）	2月19日 (水)～24日（月祝）	アクロスハンドフェス&癒しフェアDAITO内で実施した木綿と羊毛でぬいぐるみ作りのイベントの成果物を展示した。またポスター展示として、各館が連携して取り組んだ綿の栽培について紹介した。	-	349 / - / -	来場者数（コーナー別カウントなし）、歴史民俗資料館・生涯学習センターアクロス・総合文化センター連携事業
183	スクールプログラム 四条北小学校3年生 団体見学	2月21日 (金)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森田拓馬（歴史民俗資料館 館長） 森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員）	80 / - / -	-
184	土曜考古学講座	2月22日 (土)	全4回の市内埋蔵文化財を紹介する講座。第4回目は、「7世紀の大東市」というテーマで堂山古墳群の現地解説と、堂山2～7号墳の時代について講座を行った。	濱田延充さん（大阪公立大学 非常勤講師） 李聖子さん（大東市）	26 / 21 / 30	市共催
185	市民学芸員養成講座 第8回 伝える（展示）	2月23日 (日)	博物館、資料館での「展示」業務の考え方や進め方について座学を行ったのち、A4用紙にペアの持物を展示し、人柄を使える展示を作成するワークショップを行った。	森田拓馬（歴史民俗資料館 館長）	11 / - / -	-
186	市民学芸員活動 古文書隊	2月23日 (日)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	3 / - / -	-
187	スクールプログラム 深野北小学校3年生 団体見学	2月25日 (火)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしのくらしについて紹介した。	森井綾乃（歴史民俗資料館 学芸員） 木村大輔（歴史民俗資料館 学芸員）	78 / - / -	-
188	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	2月25日 (火)	収蔵庫の棚卸作業を行った。	-	6 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
189	デジタルアーカイブ	2月1日 (土)～28 日(金)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
190	協力展示(やまびこ) @野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	2月1日 (土)～28 日(金)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2カ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	(入館者数カウントがされていない)
191	おうちミュージアム	2月1日 (土)～28 日(金)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	(ホームページ上にて配信)
192	サークル活動協力	4月8日 (月)、5月12日 (日)、6月2日 (日)、7月14日 (日)、8月4日 (日)、9月22日 (日)、10月20日 (日)、11月24日 (日)、12月8日 (日)、1月12日 (日)、3月2日 (日)	令和5年度に当館で行った「だいとうもめん教室」の参加者による織物サークル活動において、道具の貸出や技術的アドバイスを適宜行った。	森井綾乃(歴史民俗資料館 学芸員)	53 / - / -	延べ人数
193	市民学芸員活動 御領調査隊	3月2日 (日)	12月にフィールドワークを行った「だいとうさんぽ御領編」のまとめ作業を行った。	-	4 / - / -	-
194	スクールプログラム 住道南小学校3年生 団体見学	3月6日 (火)	小学3年生社会科の単元に基づき、むかしの暮らしについて紹介した。	森井綾乃(歴史民俗資料館 学芸員) 木村大輔(歴史民俗資料館 学芸員)	76 / - / -	-
195	冬季企画展 ちょっとむかしの暮らし	1月11日 (土)～3月9日 (日)	むかしの暮らしや使用されていた道具を紹介する展示を行った。昭和初期の屋内再現展示や、体験コーナーを設けた。また、特別コーナーとして東部図書館と共催で、絵本に描かれた道具を収蔵資料の中から選び出して展示した。	-	2080 / - / -	期間内入館者数2080人、東部図書館共催、市教育委員会委後援、入館者数外の事業見学859人
196	だいとうもめん教室	3月12日 (水)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物制作を行った。	森井綾乃(歴史民俗資料館 学芸員)	6 / - / -	-

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
197	市民学芸員活動 古文書隊	3月14日 (金)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	8 / - / -	-
198	市民学芸員活動 野崎街道チーム	3月17日 (月)	野崎街道調査のまとめ作業について検討した。	-	4 / - / -	-
199	だいとうもめん教室	3月17日 (月)	年間を通じて、自ら手紡ぎした糸を使用して機織りに取り組む。大きい織物を完成した。	森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員)	8 / - / -	-
200	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	3月19日 (水)	収蔵庫の棚卸作業を行った。	-	4 / - / -	-
201	夏季企画展関連事業シンポジウム「新田研究の最前線～新田地主と会所・鎮守～」	3月22日 (土)	平野屋新田会所に関する基礎研究や新発見について、3名の講演者を迎えて行った。講演後にはパネルディスカッションを実施した。	岡村喜史さん (大東市史編纂委員) 松永友和さん (徳島県立博物館 学芸員) 西尾大樹 (歴史民俗資料館 学芸員) 藪田貴さん (兵庫県立歴史博物館 館長)	28 / 59 / 50	市、平野屋新田会所市民サポーター会議共催
202	市民学芸員養成講座 第9回 まとめ	3月23日 (日)	修了証の授与式を行った。また市民学芸員活動の内容について紹介した。	森田拓馬 (歴史民俗資料館 館長) 森井綾乃 (歴史民俗資料館 学芸員) 木村大輔 (歴史民俗資料館 学芸員)	14 / - / -	-
203	市民学芸員活動 だいとうもめん隊	3月25日 (火)	歴史民俗資料館が2018年から継続して取り組んでいる、ワタの栽培を行う活動。ワタの撤収と集計を行った。	-	3 / - / -	-
204	市民学芸員活動 収蔵庫整理隊	3月25日 (火)	収蔵庫の棚卸作業を行った。	-	6 / - / -	-
205	市民学芸員活動 古文書隊	3月30日 (日)	専応寺下張り文書の翻刻作業と龍間・経寺地区旧蔵のだんじり関係古文書のデジタル打ち込み作業を行った。	-	1 / - / -	-
206	スポット展 鈴鹿五郎氏選定保存技術保持者認定速報展	12/6 (金)～3月30日 (日)	令和6年10月9日に大東市御領の作業所「鈴鹿桐箱店」で桐箱の製作を行っている鈴鹿五郎さんが「美術工芸品保存桐箱製作」の「選定保存技術」保持者に追加認定されたことを記念してスポット展示を行った。	-	3374 / - / -	市共催
207	デジタルアーカイブ	3月1日 (土)～31日 (月)	経寺だんじり、河内木綿関係の資料の再調査を行った。	-	0 / - / -	4～3月末の期間実施予定
208	協力展示 (やまびこ) @野崎まいり公園 パネル展示 国史跡飯盛城跡「石垣からの関の声」	3月1日 (土)～31日 (月)	飯盛城跡の価値について普及する活動として、大東市観光ボランティアガイド「やまびこ」がパネル巡回展を実施。2カ所目の会場である野崎まいり公園において展示を行った。	-	0 / - / -	(入館者数カウントがされていない)

No.	イベント・講座名	実施日	内容	講師	受講/申込/定員	備考
209	おうちミュージアム	3月1日 (土) ~ 31 日 (月)	北海道博物館が主導する「おうちミュージアム」に参加する形で、施設に来ることの出来ない遠方の利用者向けに歴史とスポーツふれあいセンター公式ホームページ上に特設ページを立ち上げ、塗り絵や読み物などといったおうちで楽しむことが出来るコンテンツを用意した。	-	0 / - / -	(ホームページ上にて配信)

令和6年度 大東市立歴史とスポーツふれあいセンター 体育施設 事業報告

指定管理者 株式会社アステム

【事業総括】

- ・ 個人参加のイベントを可能な限り開催し、市民の運動機会の確保に努めた。
- ・ 特に大人がスポーツを再開するきっかけづくりとなる事業を重視し、積極的に開催した。
- ・ 親子で一緒にスポーツを楽しめる事業や小学生向けの体験事業等、子どもがスポーツに関心をもつ事業を開催した
- ・ 地域で活動している団体との協力事業として「野崎プロレス×のぞフェス2024」を開催し多くの来場者があった
- ・ 主催事業は計12種類で参加者数合計は1,776名、協力事業は計2件で参加者数合計は845名となった

＜講演・講座・展示など＞

No	イベント・講座名	実施日	内容	講師等	参加費	受講/申込/定員	備考
1	ふれあいバスケットボール個人参加	4月28日 5月25日 6月30日 7月21日 8月18日, 24日 9月1日, 22日 11月3日, 17日 12月1日, 28日 1月5日, 19日 2月2日, 15日 3月2日, 22日	集まった参加者でバスケットボールの練習試合を行い、参加者を楽しんでいただく。スポーツに興味を持つ市民が出会い、楽しさや喜びを感じ、豊かな生活につながることを目的とする。	森西響 (大東市立歴史とスポーツふれあいセンター) スポーツボランティア	500円	175人/175人/ 各回20人x18回	主催
2	フットサル・サッカー個人参加	4月6, 14, 21, 27 5月3, 26日 6月1, 16, 29日 7月11, 20, 28日 8月3, 10, 17日 9月7, 15, 21, 25 10月5, 12, 19, 27 11月2, 10, 16, 30 12月8, 15, 28 1月4, 13, 26日 2月1, 24日 3月1, 9, 23, 29日	集まった参加者でチームを組み、サッカーフットサルの練習試合を行う。青少年の育成と地域住民の健康増進を目的とし、施設が地域住民の心と心がふれあう場になることをめざす。	森西響 (大東市立歴史とスポーツふれあいセンター) スポーツボランティア	500円	506人/506人/ 各回40人x38回	主催
3	スモールソサイチ (7人制サッカー) 個人参加	5月5, 18日 8月12日 9月23日 10月14日 11月4, 24日 1月18日 2月22日 3月15, 29日	集まった参加者で7人制サッカーの練習試合を行い、参加者を楽しんでいただく。スポーツに興味を持つ市民が出会い、楽しさや喜びを感じ、豊かな生活につながることを目的とする。	森西響 (大東市立歴史とスポーツふれあいセンター) スポーツボランティア	500円	156人/156人/ 各回28人x11回	主催
4	グラウンド・ゴルフ個人参加	4月11, 16日 5月9, 16日 9月12, 19日 10月10, 17日 11月3, 17日 12月12, 19日 1月9日, 16日 2月13, 20日 3月13日, 27日	高齢者を対象にグラウンドゴルフを体験してもらうイベント。集まった参加者でグラウンドゴルフを楽しんでもらい、運動不足解消、健康維持を目的とする。	横山裕希 (大東市立歴史とスポーツふれあいセンター) スポーツボランティア	100円	308人/308人/ 各回20人x18回	主催
5	室内スポーツ盛り合わせ	4月13日 5月6日 6月15日 7月27日 8月11日 9月8, 28日 10月13日 11月4日 12月7, 22日 1月12日, 25日 2月9日 3月30日	運動するきっかけづくりや、家族でスポーツする機会をつくることを目的として、体育館今日で人気のあるバトミントン、卓球、バスケットボールを個人で気軽に体験できる催しを開催した。	森西響・横山裕希 (大東市立歴史とスポーツふれあいセンター) スポーツボランティア	中学生以上 500円 小学生300円	144人/144人/ 各回15人x15回	主催
6	チャレンジバスケットボール	4月7日 5月11日 6月23日 7月27日 8月11日 9月8日, 28日 10月12日 11月9日 12月14日 1月11日 2月11日 3月8日	大人になってからスポーツを行う機会が少なくなった方やこれからスポーツをはじめたい方を主な対象として、講師の指導のもとにバスケットボールを楽しみながら学ぶバスケットボール教室を開催した。	矢追貴行(waiwai40代表)	500円	387人/387人/ 各回40人x13回	主催
7	ふれあいスポーツチャレンジ	5月19日	普段ふれあいセンターを利用している団体の協力の元、小学生対象にしたバスケットボールの体験教室を開催した。	ダイヤモンドバスケットボールスクール	無料	8人/8人/30人	主催

No	イベント・講座名	実施日	内容	講師等	参加費	受講/申込/定員	備考
8	親子でバスケットボール	7月7日 3月16日	親子で一緒にスポーツを楽しむことでよりスポーツの面白さを知ってもらいとともに、親の違う一面や子どもの成長などを感じてもらい親子の絆をより深めてもらうことを目的として、バスケットボールを開催した。	矢追貴行(waiwai40代表)	500円	35人/35人/40人 x2回	主催
9	ニュースポーツを楽しもう！ミニフットゴルフ体験	11月23日	グラウンド・ゴルフのホールポスとフットサルのボールを用いて、年齢関係なく楽しめるニュースポーツであるミニフットゴルフの体験会を開催した。	横山裕希 (大東市立歴史とスポーツ ふれあいセンター)	500円	12人/12人/40人	主催
10	四條畷学園大学リハビリテーション学部共催「身体チェック&運動レクチャー」	11月30日	市民の健康な生活の維持を目指して、各測定器具を用いた筋力測定、測定結果の説明、日常で行えるストレッチや筋力トレーニングの指導を行った。なお、四條畷学園の学生がボランティアとして運営に参加した。	本田 寛人（四條畷学園大学リハビリテーション学部准教授）	無料	16名/16名/60名	共催
11	F C大阪サッカー教室	2月8日	サッカーJ3のF C大阪に講師派遣を依頼し、スポーツを定期的に行うきっかけづくりを目的とした大人向けのサッカー教室を開催した。	F C大阪スタッフ	18才以上 1,000円	22人/22人/30人	主催
12	卓球個人参加	3月20日	集まった参加者で卓球のラリー練習や試合等を楽しんでいただく。スポーツに興味を持つ市民が出会い、楽しさや喜びを感じ、豊かな生活につながることを目的とする。	横山裕希 (大東市立歴史とスポーツ ふれあいセンター)	中学生以上 500円 小学生300円	7人/7人/ 20人	主催
13	野崎プロレス×のぞフェス2024 in 来ぶらり四条	5月4日	野崎を盛り上げるとともに地域の魅力の再発見・発信する場を提供することを目的に、ふれあいセンター全館を利用して「野崎プロレス」と「のぞフェス」を同時開催した。プロレス観戦を中心に各種体験型ワークショップ・緑日イベント・市民によるステージ発表等、終日楽しめる催しとした。	野崎プロレス 他	入場 無料	500人/-/定員なし	協力
14	アートイベント絵の具で遊ぼう!!大東市編	6月8日、9日	2歳から小学6年生までの子どもを対象に、水遊びや泥遊びと同じように手足や全身を使って自由に絵を描いて遊ぶワークショップを開催した。	新宅百絵（アート講師、画家）	3,000円	345名/345名/480名	協力

令和6年度 大東市立歴史とスポーツふれあいセンター

生涯学習施設 事業報告

指定管理者 株式会社アステム

【事業総括】

- ・ 夏休みや季節のイベントにあわせて工作教室を多数開催し、子どもから大人まで幅広い年代の参加があった。
- ・ 救命講習や認知症予防体操など市民の健康増進につながる事業を定期的に開催し好評であった。
- ・ ネウボランド、大東四條畷消防本部、東部図書館、公民館、四條畷学園大学等の様々な機関と連携した事業を積極的に開催した。
- ・ 地域で活動している団体との協力事業として「野崎プロレス×のぞフェス2024」を開催し多くの来場者があった

＜講演・講座・展示など＞

No	イベント・講座名	実施日	内容	講師等	参加費	受講/申込/定員	備考
1	母の日に贈ろう！キラキラ天然石キーホルダー	4月29日(土)	子供達にもものづくりをとおして、その楽しさを知ってもらい、興味・感心を高めてもらうことを目的に、親子で参加できる天然石を利用したキーホルダーづくりのワークショップを開催した。	山下聡子 (だいたい人財問屋登録者)	500円	9名/9名/16名	主催
2	出張ネウボランド	6月24日(月) 3月10日(月)	ふれあいセンター周辺に住んでいる子育て中の方の利便性向上とふれあいセンターの認知度をあげることを目的として、ネウボランドだいたいスタッフによる乳幼児の身体測定や子育て相談を行った。	ネウボランド大東職員	無料	8名/-/-	主催
3	宝石石鹸を作ろう	7月14日(日) 7月15日(祝月) 8月12日(月) 8月14日(水) 8月26日(月)	物を作る楽しさを学んでもらうことを目的として、グリセリンと食用色素を用いて宝石みたいな石鹸を作る工作教室を開催した。	森西響 (歴史とスポーツふれあいセンター職員)	500円	53名/53名/5名 x 10回	主催
4	天体観測☆星空散歩 IN 四条グラウンド	11月15日(金)	星空に関連するお話を聞いた後、実際に天体望遠鏡を使って月のクレーターを観察や、宇宙の不思議について学んだ。	ほしの学校☆大阪 星のソムリエ	100円	24名/24名/30名	共催
5	四條畷学園大学リハビリテーション学部共催「身体チェック&運動レクチャー」	11月30日(土)	市民の健康な生活の維持を目指して、各測定器具を用いた筋力測定、測定結果の説明、日常で行えるストレッチや筋力トレーニングの指導を行った。なお、四條畷学園の学生がボランティアとして運営に参加した。	本田 寛人(四條畷学園大学リハビリテーション学部准教授)	無料	16名/16名/60名	共催
6	乳幼児救命講習	12月8日(日)	子育て中の方や、子どもに関わる仕事をされている方を主な対象として、いざという時に役に立つ技術知識を習得してもらうことを目的として、乳幼児の救命救急処置を学ぶ講座を開催した。	片山好司(大東四條畷消防本部 警防課)	無料	6人/7人/10人	主催
7	キラキラ天然石アクセサリを作ろう！	1月13日(祝月)	子供達にもものづくりをとおして、その楽しさを知ってもらい、興味・感心を高めてもらうことを目的に、親子で参加できる天然石を利用したキーホルダーづくりのワークショップを開催した。	山下聡子(/だいたい人財問屋登録団体)	1,000円	21人/21人/10人x2回	主催
8	手話で学ぶ応急処置講習	1月26日(日)	誰もが救命救急の知識や技術を学べる機会を作ることとを目的として様々な形式で講習を開催する。今回は耳のきこえない方やきこえない方を対象とした手話による解説をつけた応急処置講習を開催した。	片山好司(大東四條畷消防本部 警防課) 手話サークル虹	無料	6人/8人/10人	主催

9	空き家対策と家の相続セミナー	2月24日(祝月)	空き家に関する税制や補助金などのセミナーを行った後に具体的な相談を行える個別相談会を行った	一般社団法人 既存住宅・空家プロデュース協会	無料	11人/11人/30人	主催
10	野崎プロレス×のざフェス2024 in 来ぶらり四条	5月4日(土)	野崎を盛り上げるとともに地域の魅力の再発見・発信する場を提供することを目的に、ふれあいセンター全館を利用して「野崎プロレス」と「のざフェス」を同時開催した。プロレス観戦を中心に各種体験型ワークショップ・緑日イベント・市民によるステージ発表等、終日楽しめる催しとした。	野崎プロレス 他	入場無料	500人/-/定員なし	協力
11	アートイベント絵の具で遊ぼう!!大東市編	6月8日(土) 6月9日(日)	2歳から小学6年生までの子どもを対象に、水遊びや泥遊びと同じように手足や全身を使って自由に絵を描いて遊ぶワークショップを開催した。	新宅百絵(アート講師、画家)	3,000円	345名/345名/480名	協力
12	リサイクル展・鉄道ジオラマ展	11月23日(祝土)	除籍図書、除籍雑誌の譲渡会であるリサイクル展と、大阪産業大学鉄道研究部によるブラレールと鉄道模型の展示を同時開催した。	大東市立東部図書館 大阪産業大学鉄道研究部	無料	330名/-/当日受付	協力

令和6年度 自主事業収支報告書

【収入】(単位：千円)

内容	予算額	決算額	備考
自動販売機収入	450	425	
収入合計 A	450	425	

【支出】

内容	予算額	決算額	備考
目的外使用料	30	30	自動販売機設置事業
支出合計 B	30	30	
収支 A - B	420	395	

内訳	指定管理者収益分	198	自主事業収支の2分の1
	次年度設備改善費等	198	
		206	R5年度設備設備改善等実績からの繰越金

令和6年度 設備改修等実績

(単位：千円)

内容	金額	備考
前年度余剰金	403	R5年度までの繰越金 + R6年度収益分
設備改修費等	184	特別収蔵庫加湿除湿ユニット点検整備作業
差引合計	219	R7年度への繰越

令和6年度 会議報告及び各種研修報告一覧

1、人権研修

日程	場所	内容	出席者
令和6年 10月2日(水)	大東市立市民会館	【タイトル】2024市民じんけん講座 きづきからつながる あなたとわたし 「カスタマーハラスメントの現状と課題 ～より良い消費社会を実現するには～」 【主催】大東市・人権啓発ネットワーク大東 【講師】池内裕美（関西大学 社会学部教授） 【内容】カスタマーハラスメントに関する基礎知識と対策の動向についての概説やカスハラをめぐる諸問題を解説していただいた	森田 拓馬 森西 響
令和6年 10月9日(水)	大東市立市民会館	【タイトル】2024市民じんけん講座 きづきからつながる あなたとわたし 「“差別をなくす”から“手をつなぐ”へ・ルーツを大切に自分らしく生きる」 【主催】大東市・人権啓発ネットワーク大東 【講師】岡本工介（一般社団法人タウンスペースWAKWAK業務執行理事兼事務局長） 【内容】部落問題に関する歴史・現状解説、自身のライフストーリーからの体験談を基に部落問題とどう向き合っていくか課題を解説していただいた	鮫島 早葵 横山 裕希
令和6年 10月23日 (水)	大東市立市民会館	【タイトル】2024市民じんけん講座 きづきからつながる あなたとわたし 【主催】大東市・人権啓発ネットワーク大東 【講師】柏岡翔太（大阪頸椎損傷連絡会会長） 【内容】高校生の時に頸髄損傷で首から下が麻痺した講師の事故後の半生を振り返り、重度身体者の実生活を知るとともに障害者を受け入れる社会の課題について考えた。	山本 文彦 木村 大輔
令和7年 2月13日 (木)	大東市立市民会館	【タイトル】令和6年度人権研修会 「すべての違いが彩る、ボーダーレスな未来へ」 【主催】大東市 【講師】強力翔（手話パフォーマー） 【内容】手話パフォーマーとしての活動を通じて得た聴覚障害者との交流や自身の体験などを手話歌パフォーマンスとともに講演していただいた。	山本 文彦 森田 拓馬

2、博物館研修

日程	場所	内容	出席者
令和6年 8月26日	オンライン	【タイトル】デジタルアーカイブフェス2024～活用最前線！～ 【主催】国立国会図書館 内閣府知的財産戦略推進事務局 【講師】作家 永井紗耶子他 【内容】ジャパンサーチの連携・活用事例についての紹介。	鮫島早葵

3、社会教育・生涯学習・青少年育成研修

日程	場所	内容	出席者
令和6年 7月5日	くまもと森 都心プラザ (オンライン 受講)	【タイトル】指定管理者協会 公開セミナー 【主催】「平成28年熊本地震の教訓、自治体と公共施設が担う防災対策」 【講師】大西 一史（熊本市長） 【内容】・熊本地震発災時の対応について ・発災時に公共施設が担う役割について	山本 文彦 森田 拓馬 森西 響 森井 綾乃
令和7年 3月5日 (水)	大阪市中央体 育館	【タイトル】令和6年度大阪スポーツ施設研究協議会 【主催】大阪スポーツ施設協会 【講師】MS&ADインターリスク総研株式会社 【内容】5～6名のグループに分かれ、リーダー1名、リーダー補助2名、書記2名の役割を決めて施設開館中に大規模地震とその後津波が押し寄せるという想定で施設スタッフがどのように対応していくかをシミュレーションし、その後対応の振り返りと問題点を話し合った。	森西 響

4、障がい者研修

日程	場所	内容	出席者
令和7年 2月13日 (木)	総合文化セ ンター	【タイトル】改正障害者差別解消法～ 「してはいけないこと／しなればいけないこと」考え方 【主催】株式会社アステム 【講師】滝沢洋子（株式会社アステム） 【内容】令和6年4月1日から義務化された合理的配慮の提供について、施設職員がどういった配慮をすればいいか個別の事例を検討しながら学んだ。	山本文彦 森井綾乃 鮫島早葵 加藤綾子
令和7年 2月17日 (月)	生涯学習セ ンターアク ロス	【タイトル】改正障害者差別解消法～ 「してはいけないこと／しなればいけないこと」考え方 【主催】株式会社アステム 【講師】滝沢洋子（株式会社アステム） 【内容】令和6年4月1日から義務化された合理的配慮の提供について、施設職員がどういった配慮をすればいいか個別の事例を検討しながら学んだ。	森田 拓馬 森西 響 木村 大輔 横山 裕希
令和7年 3月12日	オンライン	【タイトル】誰もが楽しめるスポーツのために いま、求められていること 【主催】IPTVアクセシビリティコンソーシアム 事務局 【講師】重田 千輝（認定NPO法人障害者放送通信機構 キャスター）他 【内容】誰もが楽しめるスポーツのために、放送やネット中継における「情報アクセシビリティ」の紹介と課題について	鮫島早葵

5、接遇やマナー・マネジメントにかかわる研修

日程	場所	内容	出席者
令和6年 4月4日～9 日	市民会館	【タイトル】「若手社員研修」 【主催】大東商工会議所 【講師】株式会社ソフィアパートナーズ 増谷淳子 他 【内容】 ・企業人としての意識改革 ・ビジネスマナーの意義理解と基本マナー習得 ・責任ある社会人としての自覚のあり方と企業責任の理解等	横山裕希
令和6年 7月24日	市民会館	【タイトル】「仕事に必要な主体性とリーダーシップ」 【主催】大東商工会議所 【講師】松尾 久美子（（株）マーブルイノベーション） 【内容】 ・自分の振り返り ・仕事の振り返り ・仕事におけるコミュニケーション ・仕事のこれから	横山裕希
令和6年 10月4日	市民会館	【タイトル】「今後の景気見通しと経済成長を軌道に乗せるキーポイント」 【主催】大東商工会議所 【講師】中野雅至（神戸学院大学現代社会学部教授） 【内容】 ・今後の景気の見通し ・物価高騰に対応するための対策 ・人材確保のための手法	山本文彦
令和6年 10月23日	市民会館	【タイトル】「仕事に取り組む姿勢と成果を上げる具体的行動」 【主催】大東商工会議所 【講師】木山 美佳（（株）キャリ・ソフィア） 【内容】 ・半年間の振り返り ・チームの役割 ・社内コミュニケーションとミスを防ぐには ・目標設定	横山裕希
令和7年 3月18日	市民会館	【タイトル】「将来に向けてのキャリア・ビジョンを描き、次年度の行動計画を立てる」 【主催】大東商工会議所 【講師】堀上 明（大阪産業大学経営学部教授） 【内容】 ・入社後1年の振り返り ・みにつけるべき基礎力と創造的問題解決の考え方 ・3年目のあるべき姿 ・次年度の行動計画	横山裕希

6、その他研修

日程	場所	内容	出席者
令和7年 2月18日 （火）	歴史とスポーツふれあいセンター	【タイトル】防犯訓練 【主催】株式会社アステム 【講師】田邊 雅啓（大阪府四條畷警察警備課 警部補） 【内容】施設に侵入した不審者に対応する方法について四條畷警察署員の指導のを受けながら実践的な訓練を行った。	山本 文彦 森田 拓馬 森西 響 森井 綾乃 鯨島早葵 木村 大輔 横山裕希

利用者アンケート

平素は大東市立歴史とスポーツふれあいセンターをご利用いただき、誠にありがとうございます。利用者の視点に立ったより良いサービスを提供できるよう、皆様のご意見をお聞かせください。
お手数ではございますが、下記のアンケートにご協力のほど宜しくお願いいたします。

ご自身のことについてお聞かせください。

※該当するところに✓印をご記入ください。

- 年代 ☐ 20歳未満 ☐ 20歳代 ☐ 30歳代 ☐ 40歳代 ☐ 50歳代 ☐ 60歳代 ☐ 70歳以上
 ■住所 ☐ 大東市内 ☐ 大東市外（ 市）

当館を利用することになったきっかけを教えてください。

※該当するところに✓印をご記入ください。

- コミ ☐ 家族・知人の紹介 ☐ 団体・サークル・教室・チームでの活動 ☐ その他の紹介（ ）
 ■紙媒体 ☐ 広報誌「広報だいとう」 ☐ 学校からのチラシ配布 ☐ その他の場所にあったチラシ（ ）
 ■ネット ☐ 大東市のホームページ ☐ 当館のホームページ ☐ その他のホームページ（ ）
 ■SNS ☐ フェイスブック ☐ LINE ☐ X(旧ツイッター) ☐ Instagram ☐ その他のSNS（ ）

利用した感想について

※該当するところに✓印をご記入ください。

- 利用している目的 ☐ 歴史 ☐ 生涯学習（多目的室） ☐ スポーツ ☐ 図書館

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
生涯学習・スポーツ施設 受付スタッフの対応・説明	☐	☐	☐	☐	☐	☐
歴史民俗資料館スタッフの対応・説明	☐	☐	☐	☐	☐	☐
清掃員の清掃	☐	☐	☐	☐	☐	☐
警備員の対応	☐	☐	☐	☐	☐	☐
施設の案内表示（各部屋・受付・トイレの場所など）	☐	☐	☐	☐	☐	☐
歴史・生涯学習・スポーツのイベント内容	☐	☐	☐	☐	☐	☐
当館全体の総合評価	☐	☐	☐	☐	☐	☐

《自由記入欄》 当館を利用した感想についてのご記入をお願いします。

当施設の活動について

項目	知っている	知らない
歴史民俗資料館が展示室で展示をしていること	☐	☐
歴史民俗資料館が歴史講座・講演会・見学会を開催していること	☐	☐
歴史・スポーツの分野で市民ボランティアが活動をしていること	☐	☐
施設主催でトップアスリートによるイベントを開催していること	☐	☐
サッカー・バスケットの種目で1名から参加できる個人参加イベントを開催していること	☐	☐
趣味や勉強、軽運動（体操等）で利用できる有料の多目的室を貸出していること	☐	☐
施設が市民活動（サークル・教室・団体など）の参加者募集に協力していること	☐	☐
X(旧ツイッター)・Instagram・BANDで情報発信をしていること	☐	☐

裏面のご記入もお願いします。

設備・備品・サービスについて

施設に「あると便利」「あると良い」と思う設備・備品・サービスを教えてください。

イベントについて

当館にどのようなイベントの開催を希望しているかを教えてください。

《歴史》

《生涯学習（趣味・教養・余暇活動）》

《スポーツ》

イメージについて

当館にどのようなイメージをお持ちですか。

その他

その他、ご意見ご要望などがあればご記入ください。

ご協力ありがとうございました。ご記入後は回収ボックスへの投函をお願いします。

**令和 6 年度
大東市立歴史とスポーツふれあいセンター
「施設利用者アンケート」結果報告書**

令和 7 年 3 月

指定管理者 株式会社アステム

目 次

1. アンケート実施概要	1P
2. アンケート回答数	1P
3. アンケート用紙	添付
4. アンケート結果	2P
(1) 歴史とスポーツふれあいセンター利用者	2P
(2) 施設利用のきっかけ	3P
(3) 施設利用者の感想	6P
(4) 施設の活動内容について	10P
(5) 設備・備品・サービスについて（記述式）	14P
(6) イベントについて（記述式）	14P
(7) イメージについて（記述式）	16P
(8) その他	16P

1. アンケートの実施概要

- 【調査目的】 大東市立歴史とスポーツふれあいセンターにおける今後の施設運営の参考とするため、施設の利用状況や感想などについてアンケートを実施する。
- 【調査対象】 大東市立歴史とスポーツふれあいセンター利用者・来館者
- 【調査期間】 令和7年2月1日（土）から2月28日（金）まで
- 【調査方法】 施設利用者や来館者にアンケート用紙を配布し、記入を依頼する。
アンケート記載後は、ご本人自身で回収ボックスに投函していただくことを基本に回収する。
- 【調査内容】 利用者ご自身のこと、利用するきっかけ、利用目的及び感想、施設の活動内容、設備・備品・サービスについて、イベントについて。

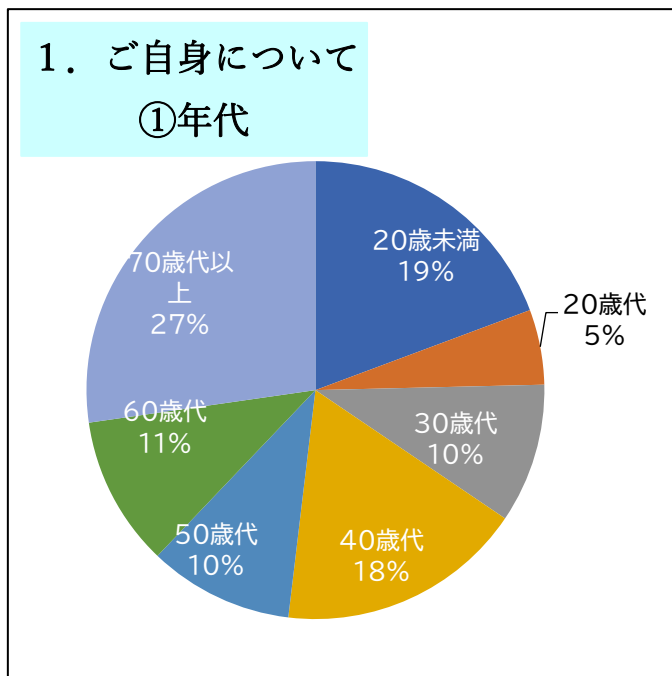
2. アンケート回答者数

回答者数：273人

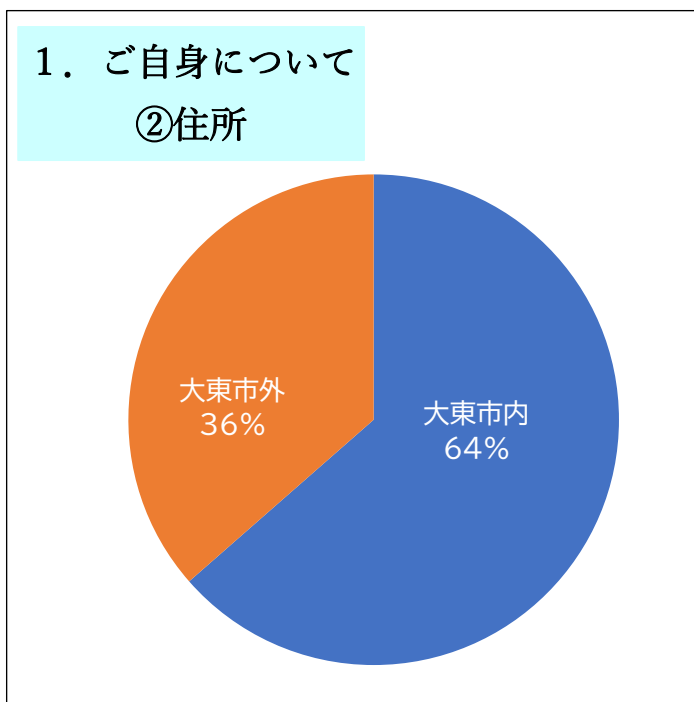
4. アンケート結果

(1) 利用者の状況

①幅広い年代の方にご利用いただいています。令和6年度と比べ40歳代の利用者が増えました。

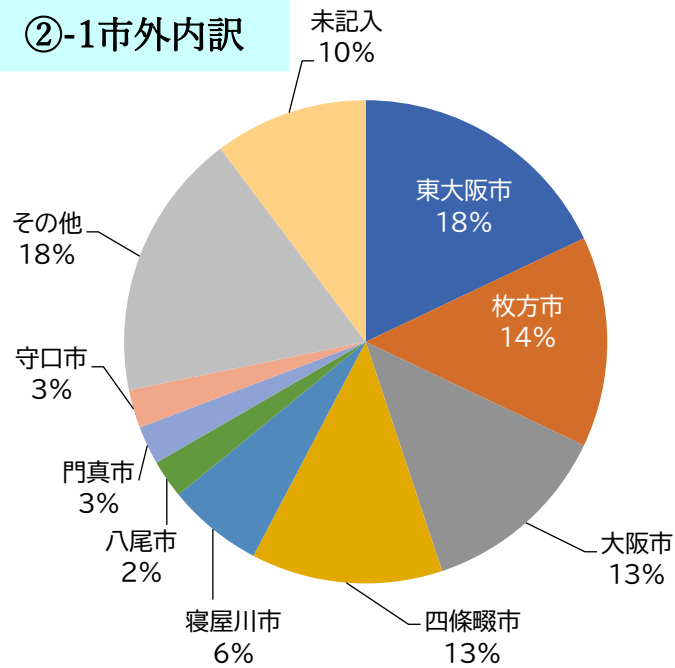


②ご利用者の約 2/3 が大東市民です。市外利用者では東大阪市、枚方市、大阪市、四條畷市の利用者が多いです。



1. ご自身のこと

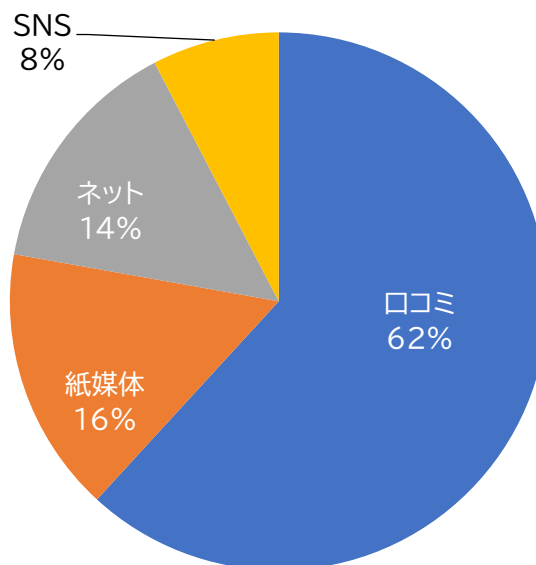
②-1市外内訳



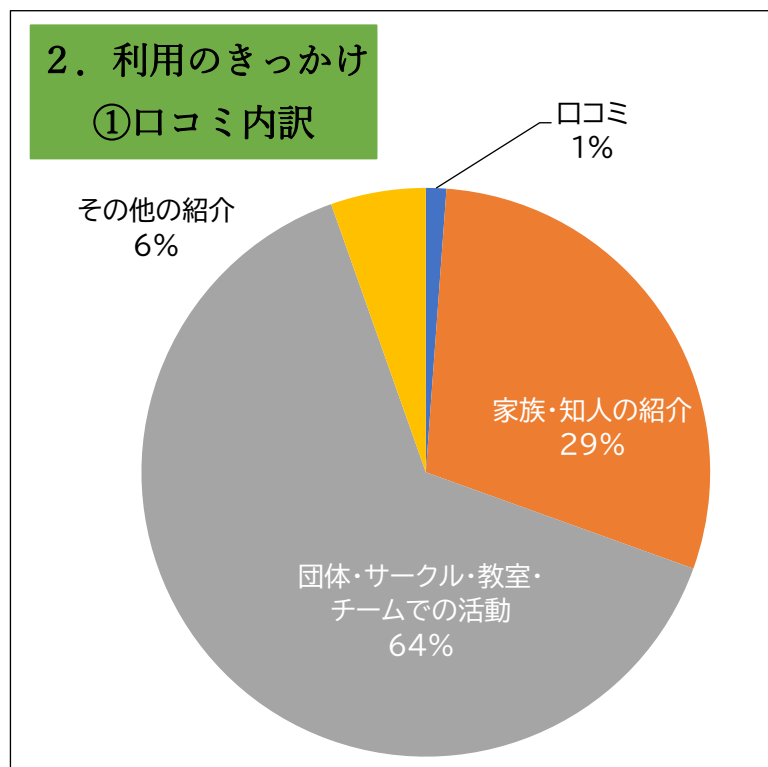
(2) 当館を利用することになったきっかけ

口コミがきっかけで利用された方が62%となっています。

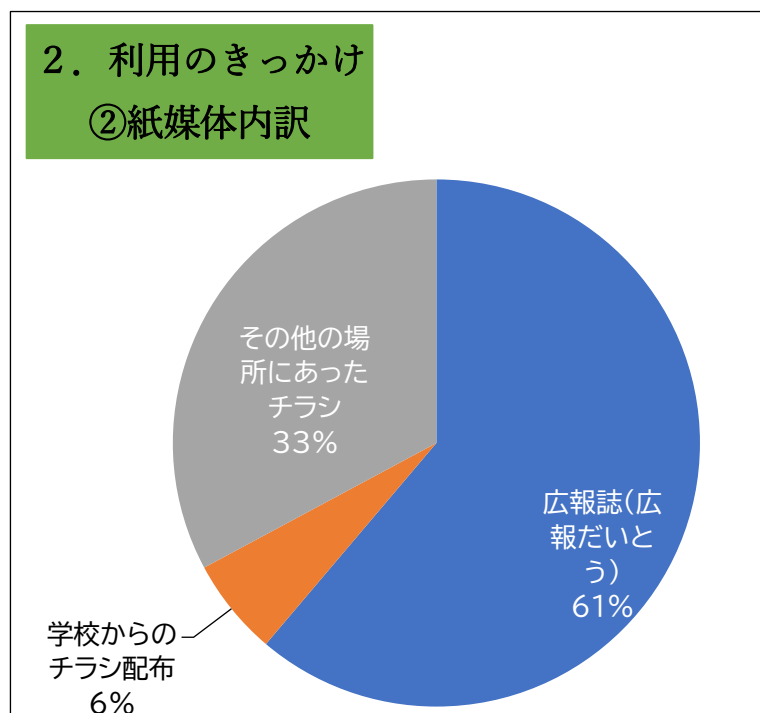
2. 利用のきっかけ（複数回答可）



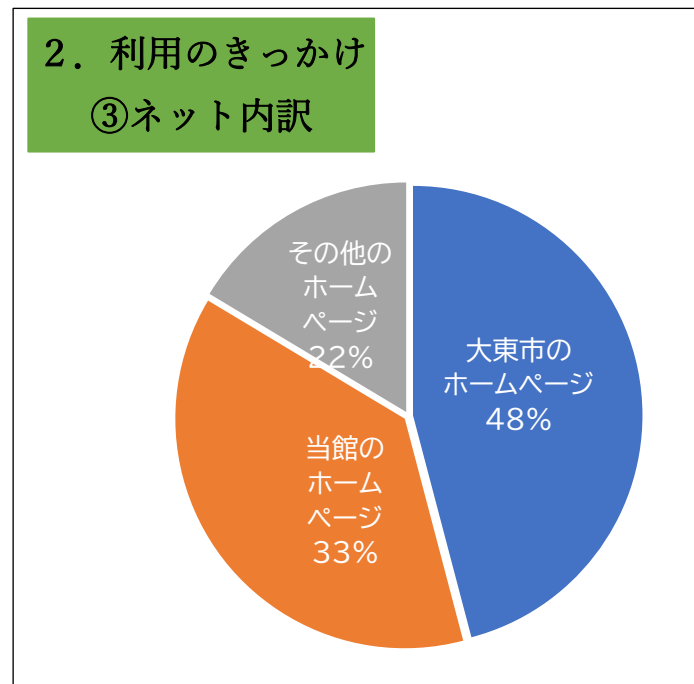
①口コミの 2/3 が団体・サークル・教室・チームでの活動ですが、約 3 割の方が家族・知人の紹介がご利用のきっかけとなっています。



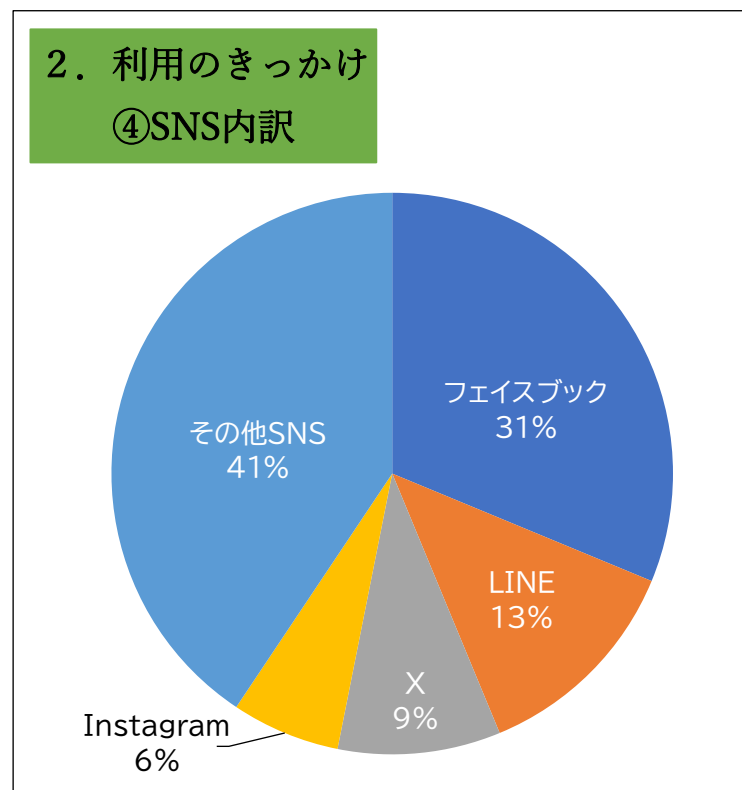
②紙媒体では 6 割が広報だいとう、3 割がチラシとなっています。



③ネットでは、大東市のホームページからふれあいセンターを知った方が約半数となっています。



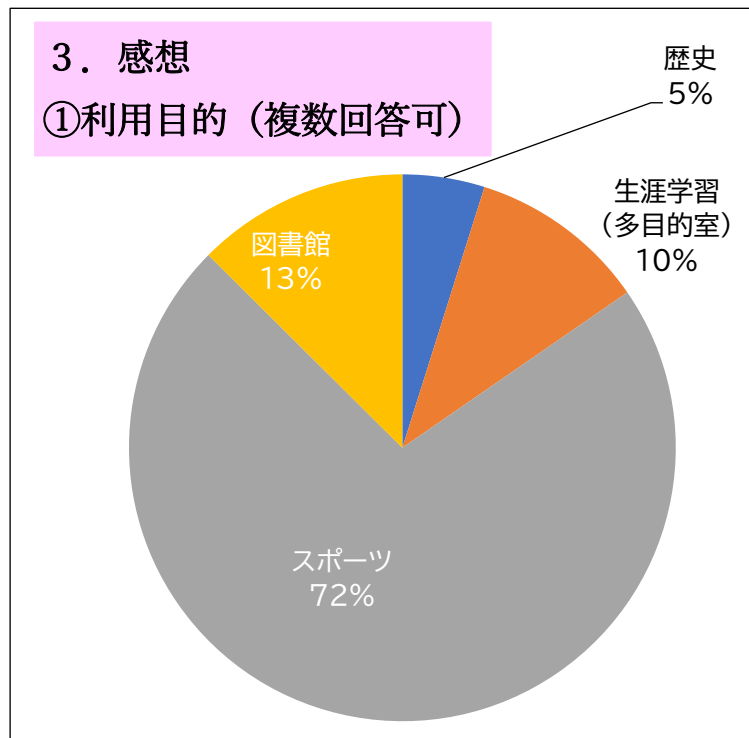
④フェイスブックの回答が一番多くなっています。



(3) 感想

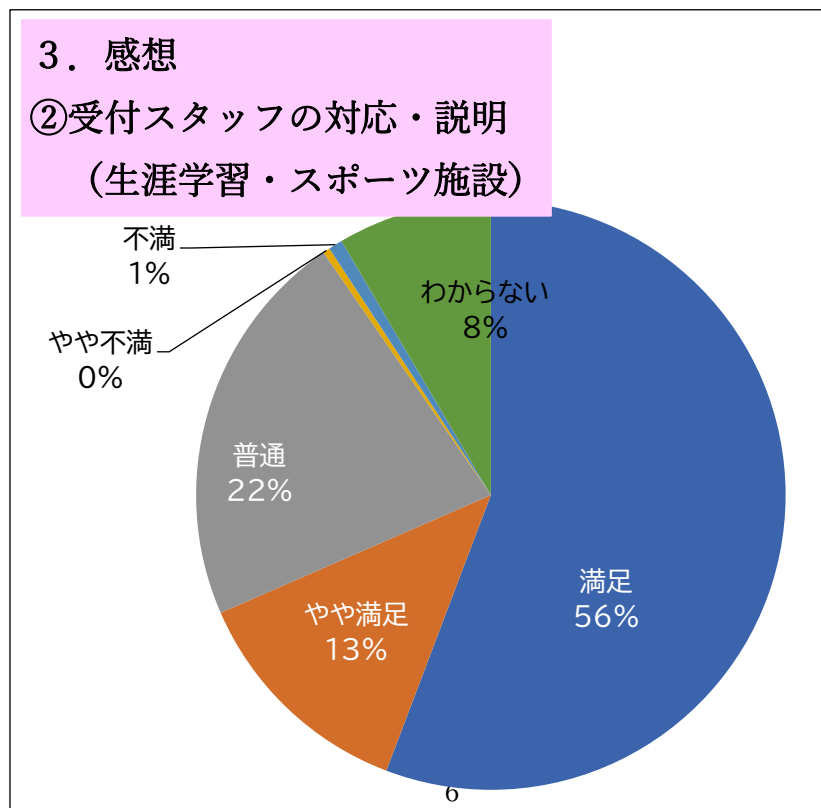
①利用目的

主にふれあいセンター（四条体育館・四条グラウンド・ふれあいルーム）の利用者を対象にしたため、スポーツの利用者が7割以上となっています。



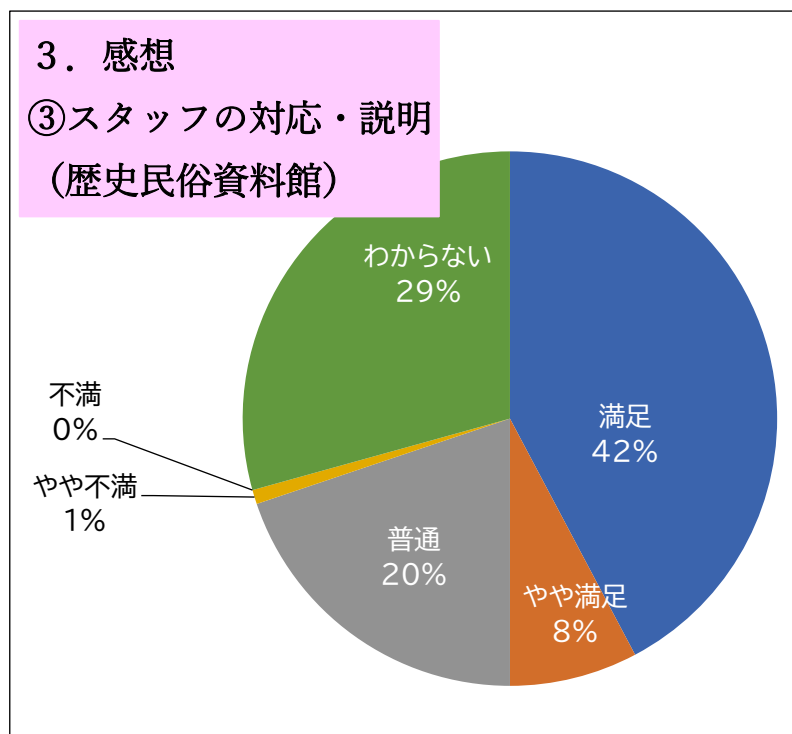
②生涯学習・スポーツ施設 受付スタッフの対応・説明

「わからない」を除くと「満足」「やや満足」あわせて約8割となっています。



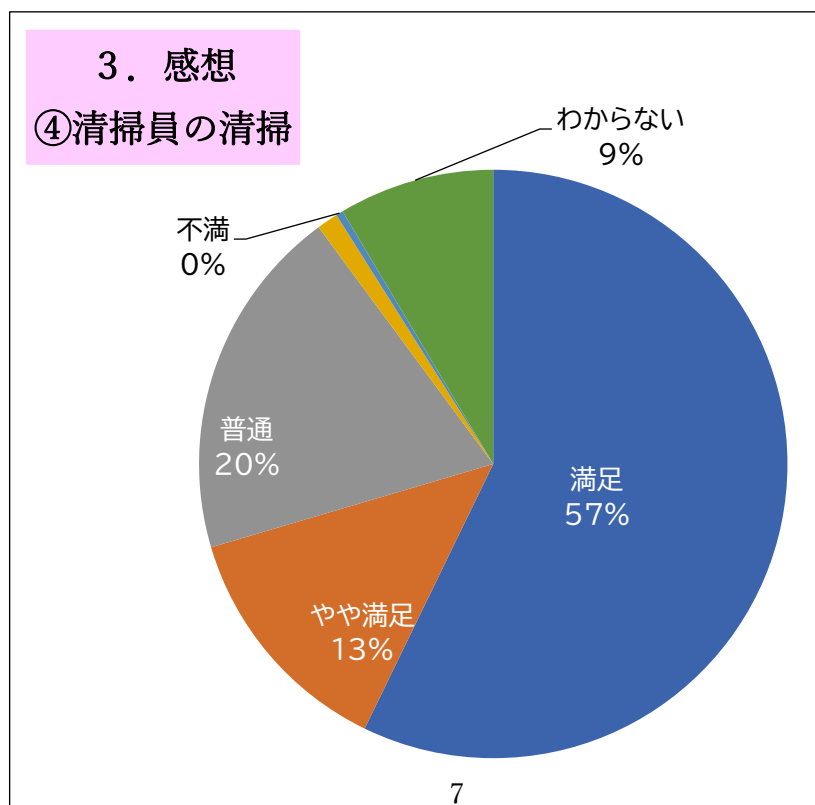
③歴史民俗資料館スタッフの対応・説明

「わからない」を除くと「満足」「やや満足」あわせて約7割となっています。



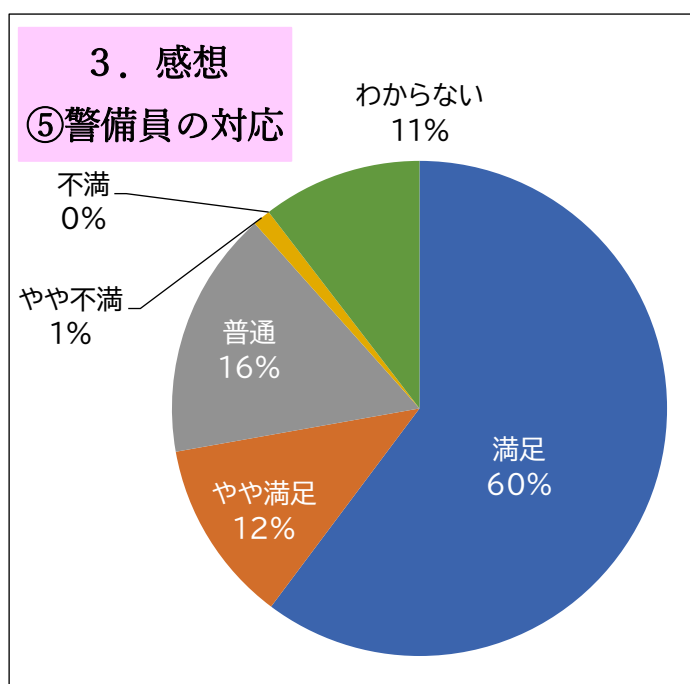
④清掃員の清掃

「わからない」を除くと「満足」「やや満足」あわせて約8割となっています。



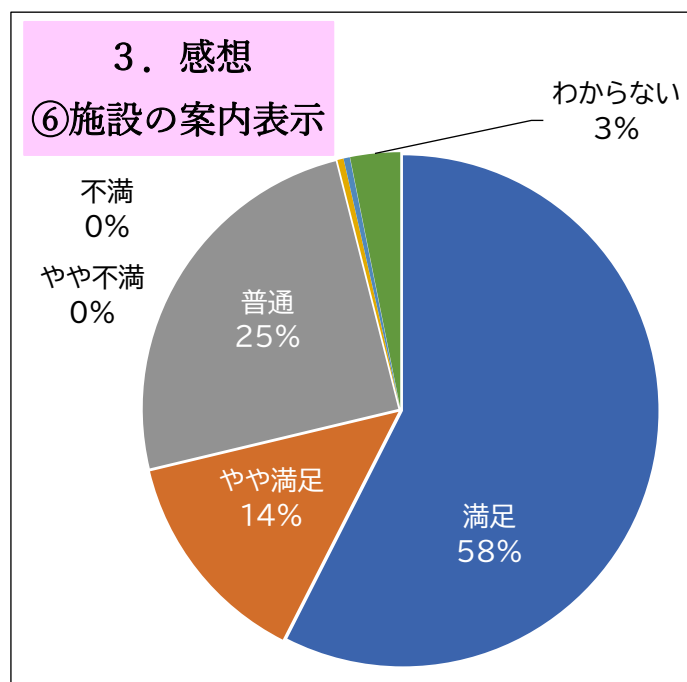
⑤警備員の対応

「わからない」を除くと「満足」「やや満足」あわせて8割となっています



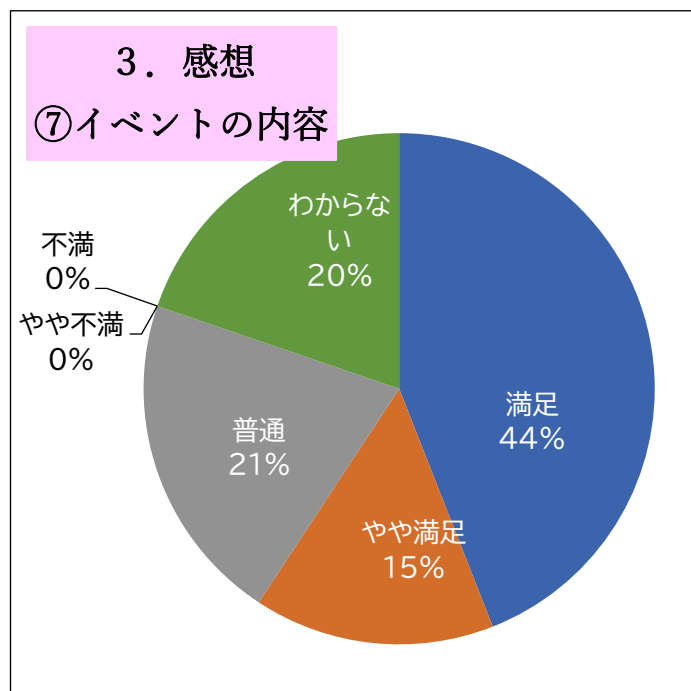
⑥施設の案内表示（各部屋・受付・トイレの場所など）

「わからない」を除くと「満足」「やや満足」あわせて約7割となっています。



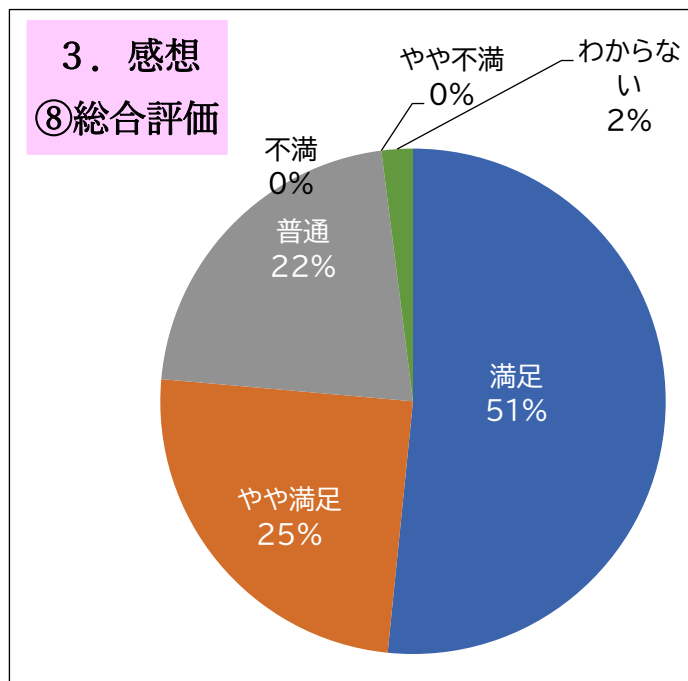
⑦歴史・生涯学習・スポーツのイベントの内容

「わからない」を除くと「満足」「やや満足」あわせて7割を超えています。



⑧当館全体の総合評価

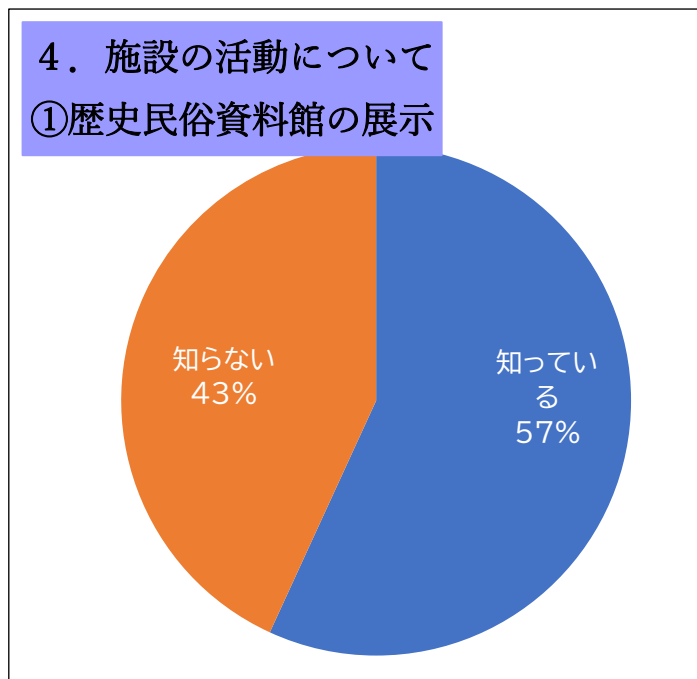
「満足」「やや満足」合計で76%となっています。



(4) 当施設の活動について

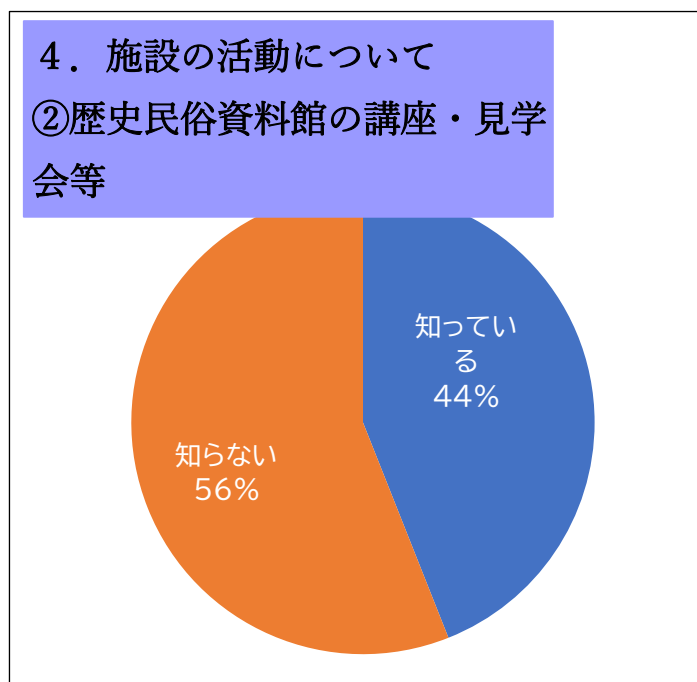
①歴史民俗資料館が展示室で展示をしていること

歴史民俗資料館の展示についての認知は6割程度に留まっています。

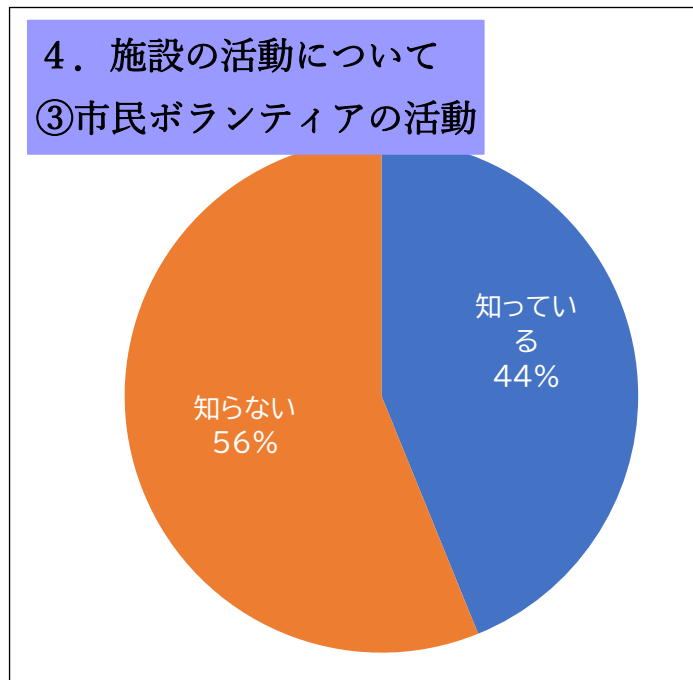


②歴史民俗資料館が歴史講座・講演会・見学会を開催していること

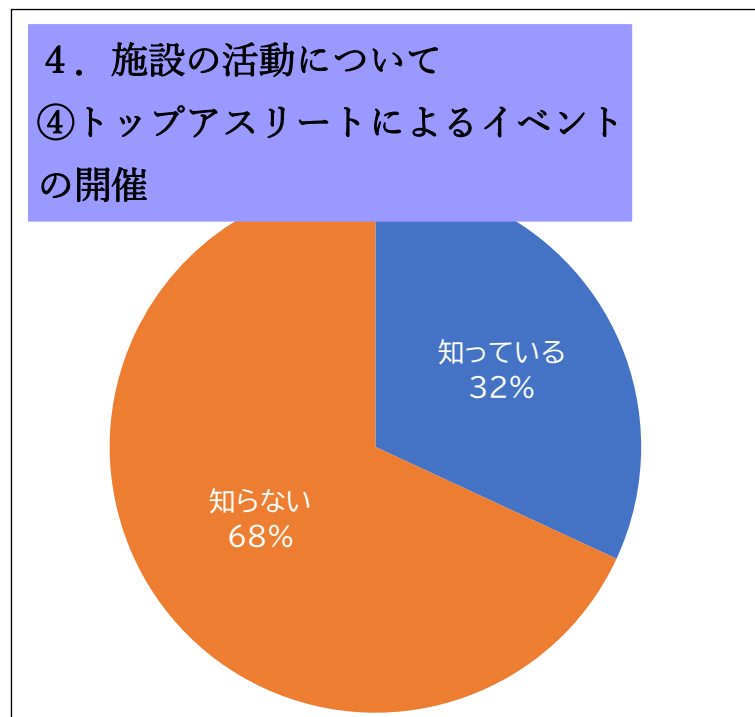
「知っている」と回答した利用者が5割弱となっており、認知度に課題があります。



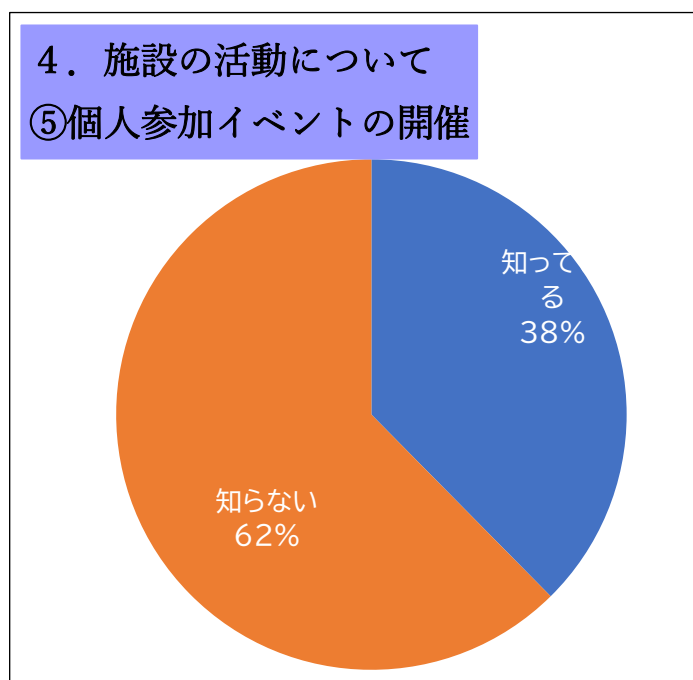
- ③歴史・スポーツの分野で市民ボランティアが活動をしていること
ボランティア活動を知っている方は5割弱に留まっています。



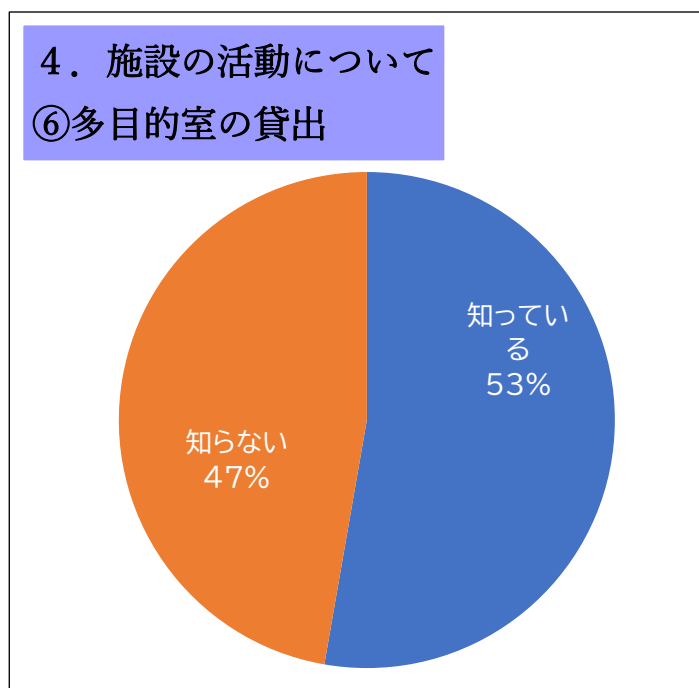
- ④施設主催でアスリートによるイベントを開催していること
3割強の認知に留まりました。コロナ期間中にアスリートを招いてのイベントが開催できなかったことや、効果的な宣伝ができなかったことが原因と考えられます。



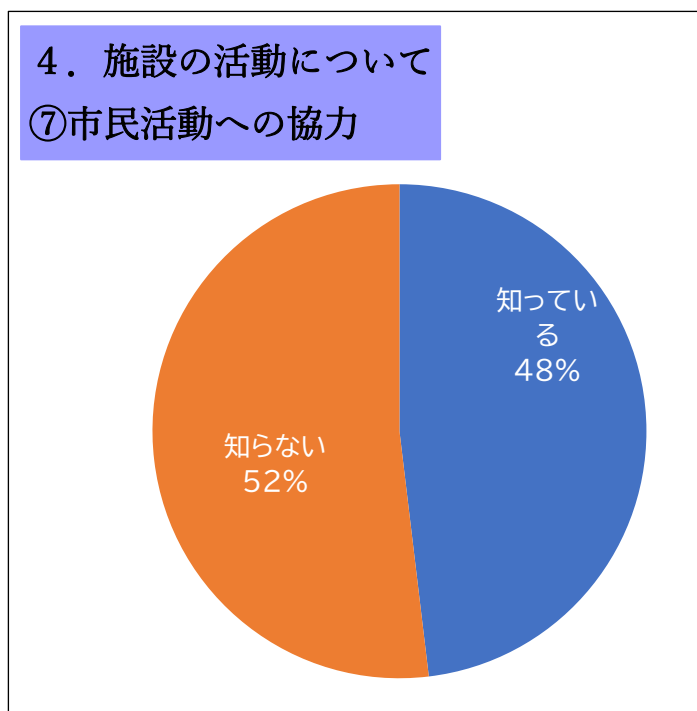
- ⑤サッカー・バスケットの種目で1名から参加できる個人参加イベントを開催していること
約4割の方に認知されています。



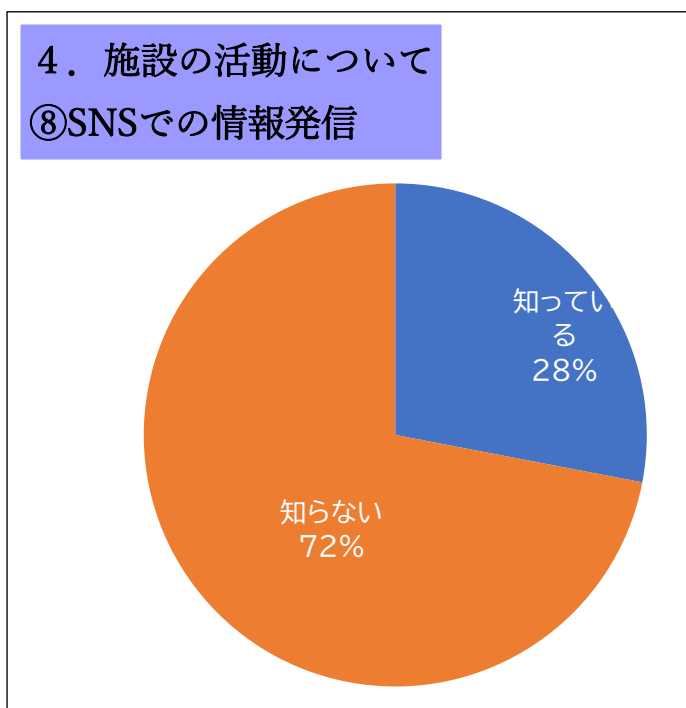
- ⑥趣味や勉強、軽運動（体操等）で利用できる有料の多目的室を貸出していること
約半数の方に認知されています。



⑦施設が市民活動（サークル・教室・団体など）の参加者募集に協力していること
約 5 割の方に認知されています。



⑧X(旧ツイッター)・Instagram・BAND で情報発信をしていること
3 割弱の認知にとどまっています。



（５）設備・備品・サービスについて

（施設に「あると便利」「あると良い」と思う設備・備品・サービス）

冷暖房
駐車場料金サービス
シャワー
スピーカー
得点板無料
バスケットのライン追加希望
ウォーターサーバー
人工芝
天然芝
トンボ、ブラシの増加
ロッカー
カフェコーナー充実
鏡
テレビ

（６）イベントについて （開催希望イベント）

①歴史

NHK E テレでしたたような三好長慶のイベント
歴史探訪（ウォーキング）
体験イベント、綿育てるのとか、糸つむぎやりたい

②生涯学習（趣味・教養・余暇活動）

組みひも
かぎ針あみ教室
元気でまっせ体操の実施
まわりの緑化
年金
石鹼づくり
ボイストレーニング
音楽ウクレレに興味がある

③スポーツ

バトンイベント
ヨガ体験イベント
体操体験イベント
市民大会等も運動施設で開催できるといい
フラッグフットボール
バドミントン練習会
バレーボール教室
Vリーグの試合等してほしい
有名アスリートを呼ぶ
ゆるく楽しいバスケ
サッカー

（７）イメージについて（当館にお持ちのイメージ）

気軽に使える
きれいな施設
設備がキレイ
使いやすい
小規模ながら感じがよく使いやすい
静かでよい
きれいでいいイメージを持っています
比較的料金が安くて助かる
いろんな集まりの場なのと思う
とても良い、スポーツも図書も車もおける大満足
近くて便利で使いやすい
バレーができる場所
気軽に借りれる料金設定で助かっています。
学生なども通いやすい身近な場所だと思います。

（８）その他（ご意見・ご感想など）

グラウンドまわりが寂しいので緑化を
体育館の床が滑る
夜に小さい音でもいいので音楽をかけたい。
ゴールネットの破れなど修理をしてほしい